広報
はつかいち
No.1186
5
y 2014

特集
今、自然を思う。
―特集　2～7ページ―

大峰山（おおみねやま）登山道

大峰山の標高は1050m。杉の木に囲まれた登山道は、夏でも陰になり登りやすい。また、アクセスのしやすさから、市内外から訪れる人の多い登山スポット。快晴の日には広く瀬戸内海まで見渡すことができる。写真は、この日大峰山を訪れた宮崎眞子（みやざき・しんこ）さんと孫の津田心晴（つだ・こはる）さん。

特集

今、自然を思う。

廿日市市の総面積は489・42㎢、その約86％が山林で占めている。

廿日市地域の極楽寺山、佐伯地域の大峰山、吉和地域の冠山、大野地域の経小屋山、宮島地域の弥山。それぞれの地域に登山の名所を持つ廿日市。

生命力あふれる新緑や赤と黄の紅葉、白銀に染まる尾根。山は四季折々の自然の姿を見せてくれる。

目の前に広がる本物の自然。自分の足で進み、自分の眼で楽しみ、肌で感じる。それら全てが山に登る達成感につながり、その場所をその人だけの特別な場所に変えてくれる。

近年の登山ブームにより老若男女問わず、山へ登る人は増えている。そんな中、登山中の事故やごみの不法投棄などの問題も増えている。

自分の身を守るため、登山ルートの最新情報などを調達し、予備知識を身に着けることはもちろんだが、登山者のマナーも問われている。

これからはレジャーへ出掛ける機会の増える季節。

廿日市の自然を存分に味わうため、マナーを守りながら、楽しみ、見つめる。そこには、きっと新たな発見が待っているはず―

佐伯山の会

廿日市を中心に周辺地域の会員も交え、里山からアルプス登山まで行う総合山岳会。ハイキング、縦走、クライミングなど会員が思い思いのスタイルで山登りを実践してる。

安全に快適に歩む―。

岩山を登る、ハイキングを楽しむ、バーベキューで親睦を深めるなどアウトドアでの楽しみ方はそれぞれ。
しかし、楽しみ方やマナーの基本は同じ。
広島県勤労者山岳連盟佐伯山の会の方々と一緒に宮島包ヶ浦自然歩道を歩き、山歩きの基本を教えていただいた。

01 十分な準備で臨む

登山前には十分な準備運動が必要。また、自分の体調を改めて把握し、無理のない状態で登ることが大切。

02 一歩一歩登る、下る

歩幅は小さく、自分のペースで歩く。落ち葉の下に木の根やコンクリートなどがあることもあるので、登山用の底の厚い靴を用意し、足裏全体を使うことを意識する。

下山の時には道に迷わないよう、目標物を見ながら下る。下りは気が緩みやすく、速度が出がち。下りこそ足元に気を付けたい。

現在地を地図で確認。山を登る前にはガイドブックや案内を確認。

山の天気は変わりやすい。急な天候の変化に対応するため雨具は必需品。

03 楽しんだ後は、片付けを

外での食事もアウトドアの楽しみの一つ。もちろん空き缶などのごみは分別して持ち帰り、次に訪れる人への配慮も忘れない。場所は包ヶ浦自然公園。

佐伯山の会　会長
安達　忠雄さん

山歩きの楽しみ方は人それぞれです。アウトドア全般に言えることですが、四季を通じて楽しめるところが登山の醍醐味です。佐伯山の会では地図の読み方から山の歩き方、装備品などの基礎を学び、安全に楽しみながら登山ができるよう活動をしています。

一口に登山といってもハイキングや岩山などを登るロッククライミング、沢登りなどがあります。しかし、どのような登山でも基礎は大切。登山の事故で多いのが道に迷うことによる遭難です。事前の計画や山行中自分がどこを歩いているのかきちんと把握しながら歩きましょう。

登山者としてマナーも重要な要素の一つです。登山道は狭いところが多いです。基本は登りの人が優先ですが、状況に応じた譲り合いをしてください。また、ごみの持ち帰りはもちろんですが、山にごみを持ち込まないことも大事です。余分な包装も剥がして持っていけば、荷物の軽量化にもなります。

写真は宮島弥山展望台からの眺望。

「観る目」を育てる

海から山まで、自然豊かな廿日市。
どれだけこの自然を理解し、知っているだろうかー。

「まだ地域には気付かれていない財産がたくさんあります。それを再認識することがエコツーリズムの始まりです」と話すのは瀬戸内海エコツーリズム協議会理事長の上嶋さん。

同会では瀬戸内海を対象とした新たな「環境観光」として、エコツアーを企画し、環境保全や地域社会の活性化に取り組んでいる。

「エコツーリズムというと聞きなれない言葉かもしれません。観光というとその地域を訪ねたり、買い物をしたりといったイメージがあります。て、自然を探訪するツアーや地域の風土・文化などを体験するものをエコツーリズムといいます。また、里山や海辺がエコツアーの対象になり観光客が訪れれば、その地域が潤い、良い循環が生まれます」と上嶋さん。

廿日市には山陸部から海岸部があり、特に宮島は原始林の姿を残したまま、現在まで至る。また、平成24年にはミヤジマトンボの生息する湿地がラムサール条約に登録され、国内外から注目を集めている。

「まず自分の住んでいる地域の環境を知ることが大切です。自然の生態系を知ることで、自分が観光で他の土地を訪れた時、その地域の良さも知ることができます。また、環境を知れば、それを保全することの大切さも分かるようになります」と上嶋さんは話す。

これからの季節、多くの人が週末に森の中を歩いたり、海辺で過ごすようになる。そのとき大事にしてほしいのは、その環境に興味を持つということ。例えば、海辺を散歩するときに、どんな生物がいるか、どんな植物が生えているのかなどを観る。地域によって環境の景観は異なり、新たな発見をすることが自然を「観る目」となる。この「観る目」を育てることが大切だと上嶋さんは語る。

「自分の住んでいる地域の環境の良さを話せることが理想です。まずは、いろいろなところを訪れてみましょう。特に子どもたちの『生きる力』を育むためには、自然や社会の現実に触れる実際の体験が必要です。五感で感じ、舌で味わう。その大切さを知ることは、とてもいい経験になるでしょう。しかし、その前には大人がその環境を理解しなければいけません。廿日市の自然の良さを伝えられるといいですね」と上嶋さんは笑顔で話してくれた。

瀬戸内海エコツーリズム協議会
うえしま・ひでき
理事長　上嶋　英機さん

写真__1　瀬戸内海エコツーリズム協議会の企画した外国人対象の宮島エコツアーの様子。海岸沿いの岩場や干潟に生息する生物の観察やウオーキングを通し自然環境への理解を深めた。**写真__2**　宮島の湿地に生息するミヤジマトンボ。環境省と広島県の絶滅危惧Ⅰ類に分類されている。

どこを楽しむ、どこで遊ぶ

― 廿日市の自然に会いに行く ―

これからはレジャーの季節、
山登りからキャンプまで、廿日市の登山スポットと周辺の観光施設を紹介。

※①は施設名、②は問合せ

廿日市の最高峰

安芸冠山

標高：1,339m

Mt.Akikanmuri

「ひろしま百山」の一つとして紹介され、国定公園でもある冠山は、雄大な景観で植物学的にも珍種に富み、南に広がる冠高原には広島県の天然記念物レンゲツツジが群生している。

頂上からの眺め

①もみのき森林公園　②☎⑰2011

アスレチックジムやサイクリングコース、テニスコートなどさまざまなアウトドア体験を楽しむための施設。

登山口には駐車場があり、頂上までの道はほとんど森の中。強い日差しをさえぎってくれ、夏の登山でも快適。山頂の巨岩からは360度のパノラマが望める。

山頂の巨岩からは360度の展望

大峰山

標高：1,050m

Mt.Omine

写真__1　森の中のため、日光がさえぎられる。
写真__2　大峰山。

①道の駅スパ羅漢　②☎⑫2221

保養施設「スパ」をメインにした道の駅。小瀬川の上流、羅漢峡から古くより湧き出る温泉に入浴することができる。

①岩倉ファームパーク　②☎⑫0449

小瀬川の清流と森林に隣接したオートキャンプ場。小瀬川での川遊びに最適で、温泉へのアクセスも便利なことから人気。

頂上には瀬戸内海を一望する山寺

極楽寺山

標高：693m

Mt.Gokurakuji

写真は頂上からの眺め

田園風景に囲まれた、極楽寺山のふもとにある温泉施設。露天風呂や打たせ湯、サウナなど、７種類の風呂を四季折々の風景を眺めながら楽しめる。地元食材を堪能できる食事処や宿泊施設をはじめ、体育館、研修室といった集いのスペースも充実。

①極楽寺山温泉アルカディア・ビレッジ
②☎㊳2221

山頂には由緒ある極楽寺。ふもとから境内までの参道は中国自然遊歩道として整備されている。道中は樹齢500年以上のモミの原生林に包まれ、まさに霊山の様相を呈している。

①宮浜べにまんさくの湯　②☎㊿0808

日帰り温泉を楽しむことができる、大野瀬戸の開放的な雰囲気が味わえる温泉施設。多彩なお風呂があり、すべての浴槽から風光明媚（めいび）な瀬戸内海、宮島の景色を望むことができる。

森林公園経小屋山の展望台からは、東に広島市、西に岩国市を一望できる。そして目の前には宮島と安芸灘の多島美が壮大に広がる。頂上は公園として整備されているため車で行くこともできる。

目前には安芸灘の多島美

経小屋山

標高：596m

Mt.Kyogoya

写真__1　経小屋山
写真__2　頂上からの眺め

宮島弥山を守る会

― 原始林を守るために ―

宮島弥山を守る会　会長
よしだ・しょうゆう
吉田　正裕さん

宮島の周囲は約30㎞、面積は30ヘクタールの島で、瀬戸内海国立公園の中にあり、島全体が特別史跡、特別名勝、原始林に覆われた世界的にも珍しい島。その自然環境を守るために活動をしているのが宮島弥山を守る会だ。

「平成3年の台風で、宮島島内の建築物や原始林がずいぶん損なわれました。この会を結成したのは、宮島の原始林を保全できないのではという危機感からです」と会長の吉田正裕さんは話す。

会では、毎月21日に弥山清掃登山や弥山、宮島の歴史などを学ぶ勉強会などの活動を続けている。清掃登山はホームページなどの申し込みや当日大聖院に集合した参加者で行われる。

「本来宮島は、神の島として立ち入ることもできませんでしたが、近年では多くの観光客の皆さんが来られるようになりました。訪れた人に宮島の四季折々の姿や自然を五感で楽しんでほしいです。登山道は時期によっては落ち葉が積り、滑りやすく危険な箇所もあります。そういったところを取り除き、安全に歩くための助けになればと思います」と吉田さんは語る。

参加者は島への愛情を持ち活動をしている。その一人一人の思いが安全な登山道になっている。

登山者が安全に歩けるよう滑りやすい落ち葉を除く。活動への参加はホームページなどで随時受け付けている。

おおの自然を愛する会

― 地域の自然で遊び、学ぶ ―

おおの自然を愛する会　会長
たなか・ゆうじ
田中　雄司さん

経小屋山（きょうごやざん）に船倉山（ふなくらやま）、大野権現山（おおのごんげんざん）など名峰を抱える大野。「おおの自然を愛する会」は多くの登山者が訪れる山道の整備をしている。

発足のきっかけは、有志の4人が登山者のために荒れた道を整備したことだった。気持ちよく安全に登山ができるようにと下草の刈り上げや案内板の設置、危険箇所へロープを張る取り組みをしている。

また、活動は整備だけに留まらず、新規の登山ルートの開拓や登山地図の作成、植物の観察会や親子のフィールド体験などのイベントまで手掛ける。

「普段自然に触れ合う機会の少ない人にも自然を楽しんでほしいです」と田中さんは話す。

「こういった活動を続けるのは子どもから大人まで自然を楽しむ姿を見ることができるから。会には植物や鉱物、動物、鳥類、アウトドア遊びなどさまざまな分野に精通した人がいます。そして、みんな大野の自然の良さを分かっています。だから一人でも多くの人に伝えたくなるんです」と笑顔で話してくれた。

写真_1　おおの自然を愛する会の作成した案内板。登山道にも設置している。**写真**_2　登山道の草刈りを行う会員。

楽しみ、守る人がいる

地域の財産として登山道を守る人がいる。
歩きやすく、安全に登山者が山を登れるのは、その道を整備する人がいるから。
自然に親しみ、活躍する３団体の取り組みを聞く―

大峰1050（おおみねいちまるごーまる）

― 玖島の良さを伝えるために ―

大峰１０５０は、今から13年前の平成14年に発足。会の発足当時、大峰山の登山道は分かりにくく、道に迷う登山者もいた。また、現在の登山口付近は廃校になった校舎の跡や遊具が残り、草木が茂っている状態だった。

その状況を改善しようとした有志で発足。登山道や駐車場の整備、トイレや案内版、大峰まつりに使うステージの制作を行ってきた。

名前の「１０５０」は大峰山の標高が１０５０ｍあることから。現在では１０００ｍを超えるアクセスのしやすい山として、市内外から登山者が訪れる。

「会では、清掃登山や大峰まつりの準備などのほか、年末には会員でご来光登山を楽しんでいます」と会長の矢口信二さん。

この地域は昔からの文化財が多い地域としても有名だ。重要無形文化財「上川上の六地蔵像」や史跡の「八田家」がある。

また、地域の中心を流れる玖島川は、大竹市へ流れる小瀬川へと続き、昔から生活の大切な水源となってきた。

「玖島の良さを知ってもらい、この地域を盛り上げたい」そういった思いも会の立ち上げの動機になったとのこと。地域ぐるみで活動を続けてきたことの意義は大きい。

「大峰山は樹木の香りに包まれての森林浴を楽しみながら登山ができます。また、登山口までは、この地域ならではの里山が続き、その風景も魅力の一つです。訪れる人が、玖島にいい思い出を残して帰ることができればと思います」と13年前、会の発足時に植えられた満開の桜の木の下で、矢口さんは話してくれた。

大峰１０５０　会長
やぐち・しんじ
矢口　信二さん

写真_1　登山口に整備した駐車場。**写真**_2　駐車場内にあるトイレ。くみ取り式のため、地域の人が清掃を行っている。

写真_1　13年前に植樹された桜。毎年山開きの時期には満開の花を咲かせる。**写真**_2　大峰まつり前日の準備。ステージに畳を張ったり、テントを設営したりと準備に余念がない。大峰まつりの開催は会の発足１年後から。今年で12回目を迎える。

一つあれば、次々に捨てられる―

壊れたテレビ、飲み終わった空き缶。一つごみが捨てられている場所には人はごみを捨てやすくなる。

平成24年度、全国の不法投棄量は4.4万トンにものぼる。適切な処理がされない廃棄物は、景観を損ねるだけでなく、生態系にも影響を及ぼす。問題は山への大型ごみだけでなく、道端へのタバコの吸い殻や海辺での釣り具などの投棄もある。

遊びの達人は、守ることも達人。山に海へと出かけるときにはもちろん、普段の生活から身近な環境への気配りが、将来の廿日市の環境を作っていく。

―終わり―

平成26年度

当初予算

問合せ
財政課☎㉚9126

まちの活力を生み出す実行予算

近年の経済状況の低迷から脱却するとともに、少子化・高齢化の時代にあっても、将来に向かって活力があり、市民全員が笑顔で暮らしやすいまちとなるよう、社会保障関係に留意しつつも、国の経済対策等を活用しながら、将来の布石となる投資的事業などに力を入れ「住み続けたい」、「活力ある」まちを目指して積極的に推進します。

※１万円未満の数字は四捨五入、△はマイナスです

今年度の一般会計の予算額は、

457億2,000万円

３つの施策を戦略的に展開することで、安心して、住みやすい、住み続けたいまちづくりに重点配分した事業

災害に備えるまちづくり

自主防災組織の育成支援	1,361万円
地震ハザードマップの作成	508万円
大規模災害を想定した図上訓練の実施	50万円
避難所の発電機の配備	397万円
消防救急無線のデジタル化	9,946万円
木造住宅・緊急輸送道路沿道の建築物や大規模建築物の耐震化を促進	1,160万円
小・中学校施設の耐震化	9億812万円

魅力があり、にぎわいのあるまちづくり

■生活環境の向上

くらし安全指導員の配置	755万円
次期一般廃棄物処理施設の基本計画、生活環境影響調査等	7,234万円
不法投棄防止などの地域廃棄物対策	575万円
ラムサール条約登録湿地の保全、活用等の検討	408万円
防犯灯ＬＥＤ化の促進	3,593万円
森林の保全育成	7,388万円
大野福祉保健センターなどの空調設備などの改修	6,819万円
市民センターのバリアフリー化	8,817万円

■にぎわいの創出

大野支所複合施設整備基本計画の策定	500万円
JR廿日市駅周辺整備（駅前広場、自転車駐車場等）	2億6,176万円
JR大野浦駅周辺の整備	4億3,460万円
「宮島」の玄関口（宮島口桟橋周辺）の整備	3億7,000万円
観光振興基本計画の策定	285万円
吉和地域における自然体験型プログラムの情報発信など	200万円
中央市民センターの整備	1億1,929万円

■活力の創出

吉和地域・佐伯地域へ地域支援員を派遣	1,102万円
起業・創業者や第２創業の支援	196万円
新機能都市開発構想の調査	1,536万円
地域の核となる農業経営者の育成	2,600万円
農業の担い手育成の支援	1,720万円
漁港施設の長寿命化の推進（丸石漁港の防波堤改修工事など）	1億2,450万円

子どもが笑顔で育つまちづくり

待機児童の解消・特別保育などの拡充	621万円
大野西小学校・大野中学校小中一貫教育推進校の建設	10億6,874万円
いじめ防止対策の充実	5,453万円
・廿日市市いじめ問題対策連絡協議会の設置	
・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの派遣	
・生徒指導アシスタント、心の教室相談員の拡充　など	
学校支援地域本部の設置	1,347万円

※概要は、市ホームページに概要を掲載しています

歳出総額
457億2,000万円

- **福祉サービスの提供などに** 144億5,116万円（対前年比＋3億9,697万円）
- **借入金の返済に** 61億1,942万円（対前年比△1億347万円）
- **道路や市街地の整備などに** 54億5,245万円（対前年比＋3億829万円）
- **教育の充実に** 53億9,792万円（対前年比＋5億6,358万円）
- **コミュニティの推進などに** 47億3,745万円（対前年比＋1億6,565万円）
- **保健・医療や環境対策などに** 35億8,616万円（対前年比＋672万円）
- **商工業、観光の振興に** 23億7,194万円（対前年比＋5億551万円）
- **消防・防災対策などに** 21億760万円（対前年比＋7,879万円）
- **農林水産業の振興に** 10億7,816万円（対前年比＋1億4,442万円）
- **その他** 4億1,774万円（対前年比△646万円）

■主な内容
●交通の円滑化を図るため都市計画道路の整備

●国際的観光地にふさわしい宮島の玄関口整備

■主な内容
●平良・佐方地区の新機能都市開発構想の具現化に向けた調査

●地域支援員の活用

廿日市市地域支援員として活躍する吉冨有美さん（右）と、早川幸江さん（左）

■主な内容
●震度分布図などを掲載した地震ハザードマップの作成

●自主防災組織への支援

■主な内容
●生産者と実需者をつなぐシステムの構築

●漁港施設の長寿命化の推進

■主な内容
●高齢者の重点施策などを明らかにする高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定

●子育て世帯などに対する臨時的な給付措置

■主な内容
●小・中学校施設などの耐震対策

●児童・生徒を笑顔で育むいじめ防止対策

■主な内容
●循環型社会形成の実現を目指し、次期一般廃棄物処理施設の整備に向けた調査

●ラムサール条約登録湿地の保全、活用などの検討

登録された湿地に生息する希少なミヤジマトンボ

■主な内容
●産業振興や雇用創出につながる企業ニーズ調査の実施

●瀬戸内海・広島湾クルーズの定着を図る取り組み

歳入総額
457億2,000万円

- **市税** 152億9,890万円（対前年比＋2億7,862万円）
- **地方交付税** 94億1,000万円（対前年比△5億7,000万円）
- **国・県支出金** 77億5,602万円（対前年比＋1億8,255万円）
- **借入金（市債）** 71億5,260万円（対前年比＋9億6,630万円）
- **交付金（地方譲与税など）** 19億5,633万円（対前年比＋3億4,921万円）
- **繰入金** 15億687万円（対前年比＋7億8,163万円）
- **その他（使用料など）** 26億3,928万円（対前年比＋7,169万円）

■平成26年度　会計別予算の状況

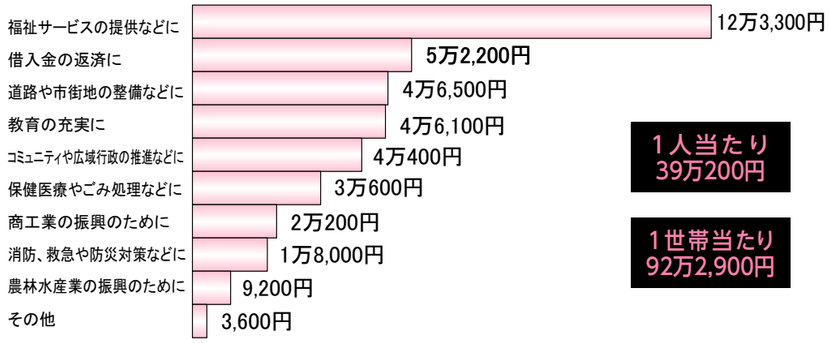
※△はマイナス。１万円未満は四捨五入

会計名		平成26年度予算	昨年度からの増減額
一般会計		457億2,000万円	20億6,000万円
特別会計	国民健康保険	126億9,071万円	△1億4,668万円
	介護保険	87億8,695万円	5億8,281万円
	後期高齢者医療	13億6,905万円	2,070万円
	漁港管理	2,269万円	48万円
	公共下水道事業	44億5,533万円	△1億1,032万円
	小規模下水道事業	2億2,769万円	2,640万円
	墓地管理事業	3,631万円	597万円
	簡易水道事業	6億4,564万円	△3億946万円
	農業集落排水事業	3,333万円	110万円
	港湾管理事業	2,783万円	30万円
	包ヶ浦観光事業	4,705万円	△657万円
	市営住宅事業	2億2,796万円	△3億2,550万円
	宮島水族館事業	9億2,632万円	△6,815万円
	廿日市駅北土地区画整理事業	2億7,903万円	△2億439万円
	小計	297億7,589万円	△5億3,331万円
企業会計	水道事業	38億3,419万円	5億3,355万円
	国民宿舎事業	3,622万円	△3億9,896万円
	小計	38億7,041万円	1億3,459万円
総合計		793億6,630万円	16億6,128万円

各会計別予算の状況

目的に応じて一般会計と区分されている特別会計と民間企業と同じ企業会計

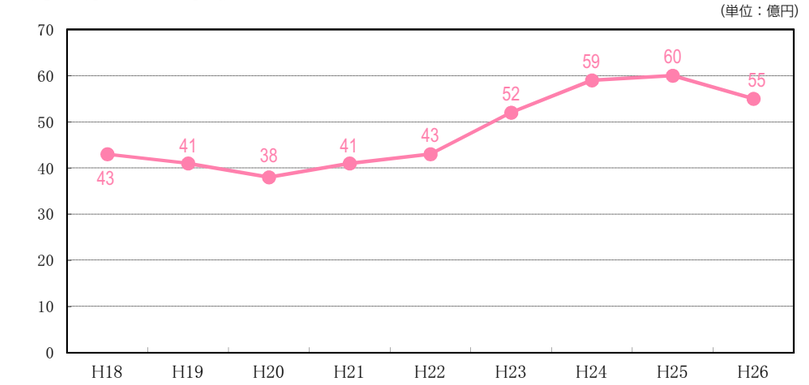
■市民一人当たりの予算



※一般会計予算457億2,000万円を平成26年4月1日現在の人口　117,182人、49,539世帯で割って計算。
100円未満の数字は四捨五入

市民一人当たりに換算すると…

■財政調整基金の推移

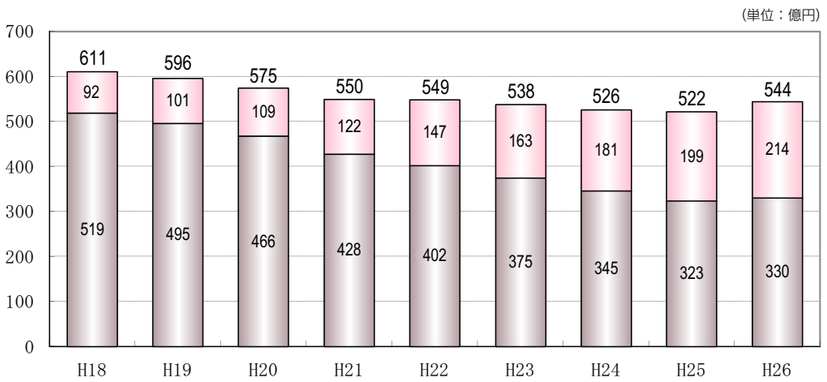


※H18～H24は決算額、H25、H26は決算見込額です

市の貯金

経済の不況などで大幅な収入減となったり、大災害が発生して予想していなかったお金を支出しなければならない場合など不測の事態に備えて「財政調整基金」という貯金を積み立てています。

■借入金残高の推移



※H18～H24は決算額、H25、H26は決算見込み額です。H24繰越分はH25に、H25繰越予定分はH26に計上しています。
実質的な市債残高とは、市債のうち、全額交付税措置のある臨時財政対策債を除いたものです。

借入金の残高

平成26年度末の借入金残高は増加し、臨時財政対策債を除く実質的な借入金残高も増加する見込みです。

■平成26年度国民宿舎事業会計予算

問合せ　観光課☎㉚9142

今年度の国民宿舎事業会計の予算額は、指定管理者制度の導入により、対前年度比92％減となり、3,622万円です。

業務の予定量

年間宿泊者	2万3,040人
年間休憩者	7,828人
年間レストラン利用者	1万2,193人
年間入浴者	4,601人

※運営は指定管理者（㈱共立メンテナンス）が行います

■平成26年度水道事業会計予算

問合せ　水道局業務課☎㉜5295

今年度の水道事業会計の予算額は、対前年度比16.2％の増となり、38億3,419万円です。

業務の予定量

給水件数	4万1,400件
年間総給水量	1,247万㎥
1日平均給水量	3万4,156㎥

主な事業

配水管の整備　5億3,920万円
未普及地域の解消のため、配水管を新たに整備します。また、老朽化した配水管を計画的に更新します。

大野浄水場の整備　5億6,800万円
古くなった大野地域の浄水場を再編・整備します。

企業会計

予算の概要

■一般会計〈歳出〉

科目	予算現額※1（A）	支出済額※2（B）	執行率（B／A）
議会費	3億7,150万円	3億6,728万円	98.9%
総務費	57億5,719万円	47億2,070万円	82.0%
民生費	135億7,699万円	112億5,824万円	82.9%
衛生費	33億7,654万円	27億3,144万円	80.9%
農林水産業費	10億7,601万円	6億6,531万円	61.8%
商工費	11億3,485万円	10億5,339万円	92.8%
土木費	57億8,475万円	24億8,878万円	43.0%
消防費	20億2,263万円	18億4,076万円	91.0%
教育費	48億8,835万円	36億1,737万円	74.0%
災害復旧費	811万円	796円	98.2%
公債費	62億110万円	61億9,561万円	99.9%
予備費	2,888万円	0円	0.0%
歳出合計	442億2,690万円	349億4,684万円	79.0%

平成25年度予算の歳入歳出は、５月31日までに整理を行うことになっているため、予算現額以外は最終的なものではありません。

用語解説

※1　予算現額　平成25年度歳入・歳出の最終予算額

※2　支出済額　歳出予算で支払いが終了している額

※3　調定額　平成25年度に入ってくるべきお金

■特別会計

予算現額※1	310億3,982万円
調定額※3	252億9,078万円
収入済額	222億7,345万円
収入率	88.1%
支出済額※2	243億782万円
執行率	78.3%

■一般会計〈歳入〉

科目	予算現額※1	調定額※3	収入済額	調定額に対する収入率
市税	152億7,377万円	159億4,031万円	149億5,633万円	93.8%
その他	289億5,313万円	261億8,666万円	240億8,236万円	92.0%

平成25年度予算の執行状況

平成26年3月末までに、昨年度の予算をどのくらい使っているのか、表にしています。

今、私たちにできること

問合せ　教育指導課　いじめ対策グループ☎㉚9223

廿日市市では、平成25年5月に
市内中学校3年生の生徒が自ら命を絶つという
大変痛ましく悲しい出来事がありました。

市教育委員会では、「生徒の死亡に係る調査委員会」を立ち上げ、
真相究明に向けて調査を行いました。

調査の報告書によれば、この生徒がいじめにあっていたこと、
いじめが自死に至る精神的苦痛を招いた
大きな誘因であることは間違いないが、
自死の原因のすべてをいじめに求めることはできないことが明らかにされました。

いじめは、人間として絶対に許されない卑劣な行為であり、
廿日市市では、二度とこのような痛ましい出来事を起こさないという
強い決意の下、いじめの問題の解決に向け、
いじめの防止等の基本的な方向性を示す
「廿日市市いじめ防止基本方針」を定めました。

今年度から、教育委員会内に「いじめ対策グループ」を設置し、
学校への支援の充実を図るとともに、
市・教育委員会・学校・家庭・地域・関係機関などが連携し、
市の責任において、社会全体で児童生徒の健全育成に取り組みます。

■廿日市市いじめ防止基本方針の概要

市では、昨年9月に施行されたいじめ防止対策推進法に基づき、3月5日に、「廿日市市いじめ防止基本方針」を策定しました。その内容は次のとおりです。

- ●いじめの定義や、いじめの防止対策の基本的な考え方
- ●いじめの防止等に関する、市や教育委員会が実施する取り組み
- ●いじめの防止等のために、全市立学校で「学校いじめ防止基本方針」を定め、「学校いじめ防止対策委員会」を設置して取り組むこと
- ●関係機関によるいじめ防止のための協議会の設置や、専門家による委員会の設置、また重大事態が発生した場合の調査実施などについて

※詳しくは、市ホームページをご覧ください

保護者・地域の皆さまのご理解とご協力をお願いします

いじめは表面に見えないことも多く、また子どもは大人にはいじめられていることを言わない傾向にあります。大人が子どもの心に寄り添って、子どもの出す「小さなサイン」を見逃さず、みんなで温かく見守るサポート体制を構築することが大切です。また、いじめを行わない子どもを育てていくためには、学校だけでなく、家庭・地域の力が不可欠です。保護者や地域の皆様のご協力をお願いします。

■いじめの兆候

- ●感情の起伏が激しくなり、物などに八つ当たりする。
- ●学校に行きたくないと言い出したり、通学時間になると腹痛など身体の具合が悪くなったりする。
- ●衣服に汚れや破れが見られ、手足などに傷や打撲がある。
- ●口数が少なくなったり、学校や友だちのことを話さなくなる。
- ●持ち物がなくなったり、壊されたりするなど。

■いじめについての相談

一人でいじめに悩んでいませんか。友だちがいじめられているのに、見て見ぬふりをしていませんか。気になることがあれば、上の表の電話番号にいつでも相談してください。

いじめ防止のために

学校と家庭・地域・関係機関が連携し、
市をあげて、
社会全体で子どもを見守る
サポート体制を確立します。

市の取り組み

○「廿日市市いじめ問題対策連絡協議会」を設置し、いじめの防止等のための対策が関係機関・関係団体の連携の下に適切に行われるようにします。

教育委員会の取り組み

○「廿日市市いじめ防止対策委員会」を設置し、学識経験者などの意見を聞きながら、教育委員会や学校が取り組むいじめの防止等のための対策が実効的に行われるようにします。
○「命の大切さについて考える日」や「いじめ防止対策推進月間（仮称）」を設けるなど、全市的にいじめを許さない取り組みを行います。
○学校の要請に応じて、専門的な知識と経験を持つスタッフを学校に派遣して、学校の取り組みを支援します。

学校の取り組み

○「学校いじめ防止基本方針」を定めるとともに、「学校いじめ防止対策委員会」を設置し、教職員が組織的にいじめの防止などに対応します。
○子どもの声を聞く機会を増やす（いじめアンケートの実施の工夫、教育相談の充実など）とともに、日頃の様子をしっかり観察し、小さなサインを見逃さないようにします。
○いじめが発生した場合の対応を教育委員会や関係機関と適切に連携するとともに、具体的な対応プログラムなどを作成して、「学校いじめ防止対策委員会」を中心に組織的に取り組みます。

いじめ相談窓口

相談窓口	連絡先	受付曜日・時間
廿日市市教育委員会 教育指導課　いじめ対策グループ	☎㉚9223	月～金　8:30～17:15
いじめ110番（廿日市市こども相談室）	☎0120（080）110	月～金　9:30～16:30 受付時間以外は留守電
いじめダイヤル24 （広島県立教育センター）	☎082（420）1313	月～金　9:00～19:00 19:00～（留守電） 休日24時間（留守電）
心のふれあい相談室（広島県立教育センター）	☎082（428）7110	月～金　9:00～16:00
24時間いじめ相談ダイヤル（文部科学省）	☎0570（0）78310	月～日　24時間

写真_1　けん玉パフォーマンスコンビ「ず～まだんけ」のお二人によるけん玉パフォーマンス。 **写真_2**　海外からのけん玉パフォーマーもその技をステージで披露。 **写真_3**　会場周辺の住吉堤防に咲く桜もこのまつりの醍醐味（だいごみ）。 **写真_4**　「津和野街道石畳」を披露したはつかいち観光親善大使の工谷明子さん。 **写真_5**　ステージに華を添えた山陽女学園マーチング部、バトン部の皆さん。

第25回はつかいち桜まつり

突然の大雨にも負けず、多くの人でにぎわう

４月６日、「第25回はつかいち桜まつり」が昭北グラウンドで行われました。

さくらステージとさつきステージでは、廿日市ならではのさまざまな催しが行われ、また会場には約80の出店が並び、飲食物などが販売されました。

突然の大雨に見舞われながらも、午後からはなんとか天気も持ち直し、市内外から参加した多くの来場者は思い思いのまつりを楽しんでいました。

創立60周年で図書を寄附

おめでとうございます 善行表彰

市内の市立幼稚園、小学校、中学校に教育用の図書を寄附し、市の教育振興に寄与された「日本教育公務員弘済会広島支部」が、廿日市市表彰条例に基づき、善行表彰を受けられました（４月２日付）。

この取り組みは支部創立60周年を記念して行われたとのこと。

支部長の伊藤守夫さんは「本との出会いを通して、読書を楽しむ芽や力を育てていってほしいです」と話してくれました。

支部長の伊藤守夫さん。寄附された本の合計は1,753冊、約300万円相当になり、幼稚園や小学校、中学校で活用されています。

ふるさと宮園ビオトープの会

ふるさと宮園ビオトープの会の皆さん
平成15年度より 宮園ビオトープくるりん村に関わり、学校教育に寄与。また、その活動が評価され全国学校･園庭ビオトープコンクール2013で日本生態系協会会長賞を受賞。

花上小原子ども会育成会

花上小原子ども会育成会の皆さん
長年にわたり子どもたちと保護者が一緒になり、秋祭りで山車（だし）を作成するなど地域貢献活動に積極的に取り組み、子ども会活動を通して地域の活性化に寄与。

吉山　唯さん

山口　水蛍さん

益本　華歩さん

本郷　実緒さん

はつかいちさくら賞

市の生涯学習の普及・推進に貢献

「はつかいちさくら賞」は、市の生涯学習の普及・推進への貢献や国際規模の大会やコンクールなどで入賞、日本全国規模の大会やコンクールなどで第１位となった個人、団体を表彰するものです。

４月６日、はつかいち桜まつりの会場で次の個人と団体が表彰され、廿日市市長から表彰楯が贈られました。

本郷実緒さん
キングレコード吟詠剣詩舞会主催の吟詠コンクール全国決勝大会で幼少年の部で金賞を受賞。

益本華歩さん
キングレコード吟詠剣詩舞会主催の吟詠コンクール全国決勝大会で幼少年の部で金賞を受賞。

山口水蛍さん
第5回東京国際声楽コンクール大学生部門で第1位。東京新聞賞を受賞。

吉山　唯さん
第68回国民体育大会アーチェリー競技少年女子団体で優勝。

しまのわオープニングイベント

いよいよ開幕 瀬戸内しまのわ2014

瀬戸内しまのわ2014のオープニングイベントが３月21日、22日の２日間、宮島桟橋前広場で開催されました。このオープニングをスタートに、広島・愛媛両県の開催市町で７カ月にわたり、300以上のイベントが行われます。

オープニングセレモニーでは両県知事と廿日市市を含めた13市町長が集合。また、桟橋前の会場には開催市町のPRブースが並び、多くの人でにぎわいました。

しまのわポーズをとる両県知事。湯崎（ゆざき）広島県知事（中央左）は「地域の魅力を磨いて、訪れる人を元気にしてほしい」と話しました。

くじまの森　自由なマーケット

玖島に若手作家が集合、活気あふれた1日

３月30日、玖島郵便局周辺で「くじまの森　自由なマーケット」が開催されました。

会場には若手作家の制作した雑貨や洋服のフリーマーケット、野菜市や喫茶コーナーなどが並び、大勢の人でにぎわいました。好天にも恵まれ、当初の見込みを超える人出となりました。

代表の淀川誠さんは「若い世代から玖島を盛り上げていきたいです」と話してくれました。

30を超える出展者が集まった会場。写真は雑貨を見る来場者。また、子育て世代が楽しめるよう「子どもの遊び広場」も設けられました。

スナメリの子ども命名式

15日生まれのスナメリ、「イチゴ」と命名

３月28日、宮島水族館で昨年５月15日に生まれたスナメリの子どもの命名式が行われました。

名づけ親は小田村恵さん（３歳・山口県防府市）。「イチゴ」と命名されました。「娘はいちごが好きなことと生まれた日が15日だったのでこの名前になりました」と父親の匠さん。館長の塚本博一さんは「名前が付き、さらに愛着もわいてくるので大切に育てていきたいです」と話しました。

水槽の前でスナメリの子ども「イチゴ」と対面する小田村さん一家。612通の応募の中から選ばれました。

第2回浅原楽市楽座

若者主催で、地域活性型のまつりを開催

４月13日、浅原市民センターで、「第２回浅原楽市楽座」が開催されました。浅原に住む若者のパワーを発信したいと、地域外から移住した若者たちが企画し、地域の協力で開催。ロックなどの演奏を始め、地元野菜の販売やフリーマーケットなどが行われました。

代表の横井潤司さんは「少子高齢化が進む浅原に、若い人が遊びに来るようなイベントにしたいです」と話してくれました。

14組が出演したステージのほか、女性会や地域の方による軽食なども販売され、参加者はアットホームなまつりを楽しみました。

写真_1　清盛公役の前田さんの号令で行列がスタート。 **写真_2・3・5・6・7**　平安衣装に扮した参加者。行列には宮島太鼓も加わり太鼓の音で行列を盛り上げました。 **写真_4**　３月20日には富山県高岡市の彫刻家、楾原北悠（ならはら・ほくゆう）さんの制作した平清盛像の除幕式が行われました。

春を呼ぶ　宮島清盛まつり

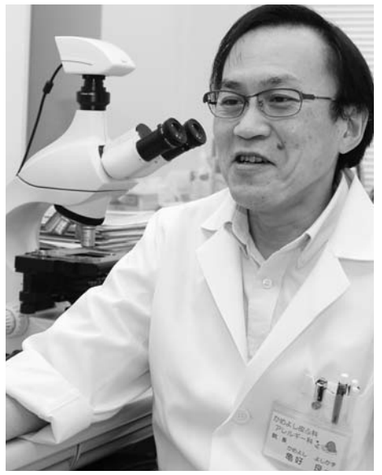
春を彩る 優雅な平安絵巻

「春を呼ぶ　宮島清盛まつり」が3月23日に開催されました。

平家一門の宮島参拝を再現したこのまつり。参加者は色鮮やかな平安衣装に身を包み、宮島桟橋前広場に集合し、表参道商店街から御笠浜をとおり嚴島神社、清盛神社を参拝しました。

今年の清盛公役は昨年現役を引退した元広島東洋カープの前田智徳さん。前田さんが会場に現れると、集まった大勢のファンで盛り上がりました。

肌への紫外線の影響とその対策について



佐伯地区医師会
かめよし・よしかず
亀好　良一先生

なるほど!!健康講座
問　廿日市市保健センター
☎㉑1610

肌への紫外線の影響は？

紫外線にはビタミンDの合成などの良い面もありますが、皮膚への影響では悪い面が多く挙げられます。短時間に大量の紫外線を浴びると日焼けを起こします。

少量でも長年にわたって浴び続けると、年を取ってからシミやしわ、皮膚の良性・悪性腫瘍などが現れてきます（光老化）。そのほか、皮膚の免疫反応を抑制することも知られています。

日本語の「日焼け」は、皮膚が赤くなる「サンバーン」とその後黒くなる「サンタン」とを含めて使われますが、サンバーンは紫外線による皮膚のやけど、サンタンはその結果起こるメラニン色素の増加です。皮膚を黒くするために紫外線を浴びることは皮膚に余分な障害を与えることになります。

紫外線の種類

太陽光線に含まれる紫外線のうち地表に届くのはUVAとUVB（注1）です。傷害作用はUVBの方が圧倒的に強いのですが、大量に含まれるUVAも障害を起こします。

特に光老化でみられる深いしわの形成には、皮膚のより深いところまで届くUVAが大きくかかわっています。

紫外線の影響を防ぐには？

皮膚に届く紫外線の量を少なくすることに尽きます。具体的には、①紫外線の強い時間帯（10～14時）にはなるべく外出しない、②外出の際には、つばの広い帽子、日傘、（色の濃い）長袖の衣服などで日差しを遮る、③日焼け止め（サンスクリーン）を塗るなどです。特に紫外線が強い時期（6～7月がピーク）にはより注意が必要です。

日焼け止めの主な成分には紫外線吸収剤と散乱剤があります。吸収剤のほうがUVBに対する効果は大きいのですが、まれにかぶれを起こすことがあります。日焼け止めでかゆみ・赤みなどを生じる場合には吸収剤を含まない「ノンケミカル」の製品が適しています。

日焼け止めのUVB、UVAに対する防御効果は、SPFとPAで示されます。表に使用の目安を示しますが、十分な量をむらなく塗り、3時間程度ごとに塗りなおすことが大切です。また、塗り残しの部分を作らないようにも注意しましょう。

光線過敏症

普通の人では問題ない程度の日光で皮膚症状を起こしてしまうのが光線過敏症です。飲み薬や湿布薬の影響で起こることや、全身的な病気によって起こることもあります。

異常を感じる場合には受診をお勧めします。

注1　UVとは紫外線のことで、波長の長い方からA・B・Cと大別。

日焼け止め使用の目安

条　件	防御効果※		備　考
	SPF（UVBに対する効果）	PA（UVAに対する効果）	
日常生活	5	＋	光老化予防
軽い屋外活動、ドライブなど	10	＋＋	サンバーン、光老化予防
晴天下のスポーツ、海水浴など	20	＋＋＋	サンバーン、光老化予防。耐水性のあるもの
熱帯地方の屋外活動	30以上	＋＋＋	

※SPF、PAは規定量（顔全体に対してクリームなら真珠の粒2個分程度）塗った時の効果を示します。量が少ないと効果は弱くなります。
日本皮膚科学会ホームページ「皮膚科Q&A」より改変

売り切れ次第終了
ところ　新宮中央公園（けん玉公園）

■ **5月20日(日)**
8時30分～10時30分

今月の**廿日の市**
問　はつかいち観光協会☎㉛5656

講座・催し

■ **ロマンの小径**

はつかいち観光協会☎㉛5656

●洞雲寺の「花まつり」と桜尾城址コース

廿日市の古い街並みをゆっくり歩きながら、洞雲寺の「花まつり」を楽しみましょう。

とき　5月8日(木)8時50分～13時ごろ
集合場所　JR廿日市駅
定　員　50人
参加費用　400円（保険代ほか）弁当販売なし

●明治天皇御行幸コース

明治天皇の御行幸コースを歩いてみませんか。廿日市に数多くある名所を案内します。

とき　5月22日(木)8時50分～13時ごろ
集合場所　JR阿品駅
解散場所　JR廿日市駅
定　員　50人
参加費用　400円（保険代ほか）弁当販売なし

●地御前コースと「御陵衣祭」

毎年旧暦5月5日に開催される「御陵衣祭」（14時ごろ～）。お祭りの始まる前に解説をします。

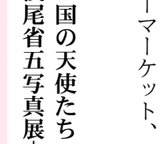
とき　6月2日(月)9時50分～16時30分ごろ
集合場所　JR宮内串戸駅
定　員　50人
参加費用　1500円（保険・弁当・お茶・資料代）

■ **津和野街道　春ウオーク（中道コース）**

はつかいち観光協会☎㉛5656

廿日市市に残る石畳の古道で、春の山野草や森林浴をお楽しみください。

とき　6月7日(土)9時～15時30分
集合・解散場所　JR宮内串戸駅
参加費　3000円
定　員　25人（先着順）
持ってくるもの　弁当、飲み物
申込方法　はつかいち観光協会まで電話で
申込締切　6月1日(日)
※雨天決行



石畳の古道で、時の旅人になってみませんか

■ **佐伯地区「津和野街道」街中ウオーキング**

はつかいち観光協会☎㉛5656

昔の面影を残している津和野街道を感じながら、史跡・旧跡を巡ります。

とき　5月17日(土)9時20分～16時30分ごろ
集合場所　JR宮内串戸駅
定　員　50人
参加費用　3000円（保険・昼食・資料代）

■ **春の樹木と昆虫の自然観察会**

とき　5月18日(日)10時～12時
ところ　おおの自然観察の森
予約不要
雨天時園内観察会
講師　広島県森林インストラクター田渕　三紀子さん

植物、昆虫などが活発に活動する時期となりました。自然の営みを観察し、自然の大切さを実感してみませんか。

問　おおの自然観察の森☎㊾3000

■ **市民センターまつり**

地域政策課☎㉚9139

市民センターで活動する皆さんの日頃の学習成果の発表や、地元文化の紹介、生涯学習活動を通じてお互いの交流を図ることを目的とする、市民センターまつりが各地域で開催されます。

このまつりでは、クラブ活動やコミュニティー活動を推進する皆さんや地域の子どもたちが、活動の発表・作品の展示・各種バザーなど地域の特色を生かしたコーナーを企画しています。

日程（上半期）

市民センター名	月	日	曜日	実施時間
大野市民センター☎㊺3251	5	10	土	9:00～16:00
		11	日	9:00～15:00
平良市民センター☎㉛1251	5	17	土	10:00～15:00
		18	日	9:30～15:00
玖島市民センター☎㊹0505	6	1	日	9:50～15:00
		展示は1日(日)～3日(火)		
さいき文化センター☎㊼0336	6	7	土	9:00～16:00
		8	日	9:00～15:00

お住まいの地域の「新しい発見」があるかもしれません。あなたも参加してみませんか。

■ **緑のカーテン講座**

維持管理課☎㉚9173

緑のカーテンで夏場を涼しく過ごし、身近な環境緑化に取り組みましょう。

参加者には1世帯につき、ゴーヤの苗2株を配布。昨年上手に育たなかった人や興味のある人は、ぜひ参加してください。

とき　5月17日(土)10時～11時30分
ところ　あいプラザ多目的ホール
内　容　上手なゴーヤの育て方を楽しく解説。
対　象　市内在住で、自宅で緑のカーテンを栽培できる人。
講　師　廿日市造園緑化建設業協会会員
参加費　無料

■ **子育てサポーター養成講座**

廿日市子育て支援センター☎⑳1612

平成26年度第一回子育てサポーター養成講座を開催します。

とき　6月17日(火)9時30分～15時、6月18日(水)9時30分～12時
ところ　廿日市子育て支援センター（あいプラザ）
内　容　今の子育ては昔と違う?、子どもに起こりやすい事故について、サポーター精神って?、絆を深めるベビーマッサージ
対　象　原則、2日間とも参加できる人（男女不問）
定　員　30人程度
受講料　無料
申込方法　廿日市子育て支援センターまで電話で
※詳細は問い合わせてください

■ **第16回はつかいち木工まつり**

商工労政課☎㉚9140

毎年たくさんの人でにぎわう「はつかいち木工まつり」が開催されます。さまざまなイベント、体験コーナー、特産品展示販売など楽しい催しが盛りだくさんです。

とき　5月25日(日)　10時～15時（雨天決行）
ところ　木材利用センター
内　容　木の競り市、木工作品展示、けん玉・木工品販売、フリーマーケット、木工体験など

■ **氷の国の天使たち―浅尾省五写真展―**

はつかいち美術ギャラリー☎⑳0222

廿日市市浅原出身の動物写真家・浅尾省五さんが、9年間にわたり北極圏・南極圏で撮影したホッキョクグマ・タテゴトアザラシ・コウテイペンギンの写真約80点を紹介します

とき　5月23日(金)～6月22日(日)10時～18時
ところ　美術ギャラリー
休館日　月曜日
観覧料　一般500円、大学生400円、高校生以下無料

■廿日市市役所 ☎⑳0001 FAX㉜1059
■佐伯支所 ☎⑦1111 FAX⑦0415
■吉和支所 ☎⑦2111 FAX⑦2078
■大野支所 ☎㉟2000 FAX㉟1307
■宮島支所 ☎㊹2000 FAX㊹2196

■さくらぴあイベント

さくらぴあ☎⑳0111

●映画「そして父になる」上映会
とき 5月11日(日)①10時30分、②14時、③17時
ところ さくらぴあ大ホール
入場料 全席自由 一般800円、小中高400円（当日各100円増）
※入替制。未就学児の入場不可

●第16回さくらぴあ新人コンクール
予選を通過した音楽家を目指す若者たちが、ピアノ、声楽、管楽器など得意の分野で競います。これからの活躍が期待される音楽家にぜひ会場で温かい声援を送ってください。
とき 5月25日(日)13時30分開演
ところ さくらぴあ大ホール
特別演奏 山川智馨（やまかわちか）／ピアノ（第15回さくらぴあ大賞受賞）
入場料 無料

■第2回 干潟の観察会

宮島水族館☎㊹2010
厳島神社・水族館沖の干潟でカニやエビ、貝などの観察をとおして干潟の役割を学ぼう。
とき 5月25日(日)13時～15時50分（小雨決行、荒天中止）
対象 小学生以上の子どもと保護者
定員 40人（申し込み多数の場合抽選）
参加費 1人300円（要別途入館料）
申込み 宮島水族館公式ホームページの専用応募フォームから、または往復はがき（104円分）に「第2回 干潟の観察会 参加希望」と記入し、参加希望者全員の①氏名（ふりがな）、②年齢、③代表者の郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、④電話・ファクス番号またはメールアドレスを記入し、次まで。
〒739―0534 廿日市市宮島町10―3宮島水族館「第2回干潟の観察会」参加者募集係
締切 5月16日(金)必着

■土砂災害防止県民の集い

広島県土木局砂防課☎082（513）3942・廿日市市建設総務課☎㉚9170
近年、地震や豪雨に伴う土石流、崖崩れ、地すべりなどによる土砂災害が頻発し、人命、財産に多大な被害が発生しています。土砂災害に関する理解と関心をより一層深めるため、土砂災害防止に関する防災知識の普及、警戒避難体制の促進などを目的としたイベントを開催します。
とき 5月30日(金)13時30分～16時30分（開場）
ところ さくらぴあ大ホール
内容
○基調講演
「土砂災害はなぜ無くならないのか？」 広島工業大学 中山隆弘（なかやまたかひろ）名誉教授
○事例報告
①広島地方気象台 土砂災害気象官 西谷秀男（にしたにひでお）さん
②大野第7区自主防災組織会長 山本國雄（やまもとくにお）さん
③原田忠明（はらだただあき）副市長
○土砂災害防止に関する展示、土石流模型実験装置実演、土石流3D体感シアターの実演
入場料 無料、申し込み不要

■普通救命定期講習会

消防本部警防課☎㉚9233
応急手当を身に着けましょう。
講習内容（3時間）
心肺蘇生法、AEDの使用方法、異物除去要領、止血法
日程

回	開催日	開催時間
1	6月1日(日)	9:00～12:00
2	8月4日(月)	13:00～16:00
3	10月1日(水)	13:00～16:00
4	12月5日(金)	9:00～12:00
5	2月7日(土)	13:00～16:00

ところ 消防本部5階研修室（串戸一丁目）
対象 中学生以上で廿日市市に在住または在勤の人
定員 各30人
申込締切 各開催日の5日前まで
※受講料は無料。一定のレベルに達すると修了証を交付
申込み・問合せ 廿日市消防署☎㉚9234、廿日市消防署西分署☎㊳4131、廿日市消防署佐伯分署☎⑫1312、大野消防署☎㉟1119、宮島消防署☎㊹2800

■悩み・困りごと相談所

廿日市人権擁護委員協議会☎㉛2164
人権擁護委員が、人権に関する相談に応じます。
とき・ところ
①6月1日(日)10時～15時 平良市民センター・宮園市民センター
②6月2日(月)10時～15時 友和市民センター
③6月2日(月)13時～16時 宮島福祉センター
④6月3日(火)10時～15時 大野支所・大野福祉保健センター
⑤6月4日(水)10時～15時 吉和福祉センター
※毎週火・金曜日に、広島法務局廿日市支局内でも相談に応じています

広島法務局では次の人権相談も開設しています
○全国共通人権相談ダイヤル☎0570（003）110
○いじめ、虐待、子育てなど子どもの人権について 子どもの人権110番☎0120（007）110
○夫やパートナーからの暴力、セクシュアル・ハラスメントなど女性の人権について 女性の人権ホットライン☎0570（070）810
開設時間 月～金曜日（祝・休日を除く）8時30分～17時15分
※相談は無料で、秘密は厳守

●人権擁護委員

名前	住所	電話番号
貸川奈智枝（かしかわなちえ）	原	㊳1939
市里 尚弘（いちさとなおひろ）	串戸二丁目	㉜4886
原 いち代（はらいちよ）	天神	㉜7744
岡崎 和生（おかざきかずお）	四季が丘七丁目	㊳2541
新居 克己（にいかつみ）	阿品台四丁目	㊴3627
藤咲 俊昭（ふじさきとしあき）	地御前北二丁目	㊴5558
西本タツ子（にしもとたつこ）	玖島	㉔2319
前田 幸子（まえだゆきこ）	峠	㉔0693
石社 京子（いしこそきょうこ）	津田	㉒0706
宮本 守（みやもとまもる）	吉和	㉗2683
兒玉 宣明（こだまのぶあき）	吉和	㉗2030
正留 律雄（まさどめりつお）	物見西一丁目	㊹2552
山中 攻治（やまなかこうじ）	前空二丁目	㊺1636
青木 敬子（あおきけいこ）	物見西一丁目	㊺0776
星野 弥生（ほしのやよい）	八坂二丁目	㊹2347
藤山 節子（ふじやませつこ）	宮島町	㊹2381
佐々木三郎（ささきさぶろう）	宮島町	㊹0273

■山陽女子短期大学公開講座

生涯学習課☎㉚9203
テーマ 「いつまでも健康でいるために～元気で暮らせる健康寿命～」

日程	講座内容	講師
5月31日(土) 13:15～15:00	基調講演	JA廣島総合病院 健康管理センター長 碓井 裕史（うすいひろふみ）さん
6月7日(土) 13:30～15:00	臨床検査と生活習慣	山陽女子短期大学 教授 白石 幸雄（しらいしゆきお）さん
6月14日(土) 13:30～15:00	運動と生活習慣	JA廣島総合病院 健康管理センター 保健師・健康運動指導士 東 千穂（ひがしちほ）さん
6月21日(土) 13:30～15:00	食事と生活習慣	山陽女子短期大学准教授 中東 教江（なかひがのりえ）さん
6月28日(土) 13:30～15:00	お酒と生活習慣	独立行政法人酒類総合研究所 品質・安全性研究部門主任研究員 伊豆 英恵（いずひでえ）さん

ところ 山陽女子短期大学
定員 80人（応募者多数の場合は抽選）
受講料 千円（5回分）
申込方法 往復はがきに「山陽女子短期大学公開講座 受講希望」と記入し、①郵便番号・住所、②氏名（ふりがな）、③電話番号を記入し、次へ。（返信用にも宛名を記入）
〒738―8501（住所不要）廿日市市役所 生涯学習課
申込締切 5月12日(月)（必着）

■廿日市市連続公開講座 地域学セミナー

経営政策課☎㉚9120
歴史や文化など廿日市市の多様な魅力や特性を学ぶ場として、地域学セミナーを開催します。
※往復はがき以外での申し込み受け付け不可（はがき1枚につき1人）

	日程	講師名	内容
第1回	6月14日(土) 14:00～15:30	広島大学大学院教授 由井（ゆい） 義通（よしみち）さん	高齢化する住宅団地の活性化について
第2回	7月12日(土) 14:00～15:30	広島国際大学医療経営学部教授 藤田（ふじた） 盟児（めいじ）さん	宮島における近世初頭の町家建築を中心とする歴史や暮らしについて
第3回	9月13日(土) 14:00～15:30	県立広島大学宮島学センター長 秋山（あきやま） 伸隆（のぶたか）さん	廿日市と宮島の歴史的な関係について
第4回	11月8日(土) 14:00～15:30（予定）	広島工業大学環境学部教授 三村（みむら） 泰臣（やすおみ）さん	廿日市市の神楽や文化によるまちづくりについて
		広島工業大学名誉教授 森保（もりやす） 洋之（ひろゆき）さん	総括

ところ 廿日市市市民活動センター
申込締切 5月30日(金)
申込方法 市役所、各市民センター、市民活動センター、市ホームページにある所定の用紙に記入し、郵送、電話、ファクスまたはメールで申し込んでください。
受講料 無料
※詳しくは市ホームページをご覧ください

募集

■廿日市市総合計画審議会委員の募集など

経営政策課☎㉚9120
平成26年度・平成27年度の2カ年で、平成28年度からおおむね10年間のまちづくりの指針となる次期総合計画を策定します。
●審議会委員の募集
総合計画の策定にあたり、市長から諮問された事項の調査および審議を行うための審議会を設置します。市民の皆さんに直接参画していただけるよう、市民委員を募集します。
応募資格 市内在住で、5月31日現在で満20歳以上の人（平成6年6月1日以前に生まれた人）
任期 就任の日から2年間
会議 年3回程度、市役所本庁などで、平日夜間に開催
報酬 1回7千円
募集人数 5人程度
応募方法 市役所経営政策課、各支所地域づくりグループ、市ホームページにある所定の応募用紙に必要事項を記入し、郵便、ファクスまたはメールで市役所経営政策課に提出してください。
応募期限 5月16日(金)必着
選考方法 応募動機、地域性、委員全体に占める男女の割合などを総合的に審査し、選考します。

●市民アンケート
市の施策に対する満足度や重要度などを調べるためのアンケートを予定しています。無作為に選んだ5千人の市民の皆さんに調査票を郵送しますので、ご協力をお願いします。

■吉和ひまわり種まきボランティア募集

花のある吉和づくり実行委員会☎⑰2404
吉和の大自然の中で家族や仲間とひまわりの種をまき、温泉でリフレッシュしませんか。
とき 5月17日(土)9時30分～
ところ 吉和郵便局交差点から廿日市方面に約200m
内容 ひまわりの種まき（温泉入浴券・昼食付き）
定員 80人
参加費 中学生以上千円 小学生500円（小学生未満無料）
※雨天時は中止の場合あり。駐車場は吉和福祉センターを利用してください
申込方法 実行委員会へ5月9日(金)までに電話またはファクスで

■市営墓地使用者募集

環境政策課☎㉚9132
所在地
・第二霊峯墓苑（宮内840番地1）
・霊峯墓苑（宮内3970番地1）
使用料および管理料
・永代使用料 1㎡当たり33万円
・永代管理料 1区画当たり12万8千円
申込資格 次の①または②の要件にあてはまる人で、12月26日(金)までに、現に保有する焼骨の納骨または改葬が完了できる人
①本市に住民登録がある人（納骨または改葬）
②本市が最終住民登録地だった死亡者の焼骨を保有する人（納骨のみ、改葬は不可）
申込方法 市役所6階環境政策課にある申請書に、必要書類を添えて申し込んでください。
申請書配布および受付期間
5月7日(水)～6月3日(火)
※市内にあるお墓（人骨）を他へ移す（改葬）場合などは、法令により市の許可が必要になりますので、事前に相談してください

■近隣市町の情報をお知らせ「竹原市」

たけはら竹まつり

とき 5月3日(土)・4日(祝)
ところ 町並み保存地区一帯
内容 竹原市の市木である「竹」をテーマにした祭です。がん封じの笹酒の振る舞い、竹細工体験教室、たけのこ狩りなどが楽しめます。
問 竹原市観光協会 ☎0846㉒4331

■近隣市町の情報をお知らせ「広島市」

世界のビールとグルメスタジアム2014

とき 5月2日(金)～11日(日) 平日15時～21時、土・日・祝11時～21時
ところ 旧広島市民球場跡地
入場無料（飲食・物販は有料）
内容 世界各国の有名ビールやグルメが大集合。キッズパークも併設。音楽や食を通して楽しめるイベントです。
問 実行委員会☎082（249）1218（平日10時～18時）

■ 納期限 6月2日(月) 固定資産税 第1期 軽自動車税 全期 固定資産税 全納（ただし全納の場合は「取扱期限日」

ニュージーランド 海外研修旅行参加者募集

廿日市市国際交流協会事務局 ☎⑳0116

国際交流協会では、市の姉妹都市であるマスタートンへの研修旅行の参加者を募集しています。

研修旅行中、ニュージーランドの家庭でホームステイ（5泊6日）、学校訪問、ウェリントンやオークランドの見学などを予定しています。ニュージーランドの生活習慣や文化を学びながら、英語を使い、豊かな自然の中で地元の人たちとの交流を深めましょう。

とき 8月11日(月)～21日(木)
※南半球はこの時期冬です

ところ マスタートンほか

対象 次の条件を全て満たす人
①市内在住で中学生以上の人
②旅行期間中、自身の健康管理ができる人
③これまでにこの研修に参加したことがない人

募集人数 10人程度
※応募者多数の場合は中学生、高校生を優先、または抽選

旅行代金 40万円程度（自己負担、為替レートなどにより代金は前後）
※総費用のうち7万円程度を国際交流協会が助成

写真は、前回の研修旅行の様子。なお、世界情勢などの変化により、海外研修旅行を変更・中止することがあります。

なお、次のものは別途自己負担が必要です。

国際交流協会年会費（会員以外の人）学生千円、一般2千円、▼旅券印紙（パスポートを持っていない人）1万円～

申込方法 国際交流協会（市民活動センター内）にある申込用紙に参加者本人が記入し、直接または郵送で。

申込締切 5月23日(金)17時（必着）

説明会
とき 6月8日(日)13時～（予定）
ところ 市民活動センター

電動生ごみ処理機のモニター募集

廃棄物対策課 ☎㉚9133

ごみの減量化を促進するため、家庭用電動生ごみ処理機（ディスポーザー式は対象外）を購入後、使用状況のモニター調査に協力してくれる人に対して、購入費の一部を補助します。

対象 市内に住所があり、居住している人（事業者は除く）で、一世帯当たり1台まで。
※平成23年3月31日以前に購入費の補助を受け、それ以降に補助を受けていない人で新たに購入される場合は対象外

モニター期間 購入後約3年間

補助金額 家庭用電動生ごみ処理機購入金額の2分の1（上限3万円）

申込方法 次のいずれかの方法で。いずれも印鑑（ゴム製不可）が必要です。
・市役所廃棄物対策課、または各支所担当グループの窓口で。
・各市民センターや市の指定登録販売店にある申込用紙および誓約書を記入し、郵送で。

申込期間 平成27年2月2日(月)まで
※予算に限りがあり、補助が受けられない場合があります

購入方法 補助が決定した人には「補助金交付決定通知書」を郵送します。その通知書と申し込み時の印鑑を持って、市の指定登録販売店で購入してください。

アスベスト含有調査費用補助

建築指導課 ☎㉚9191

工場、事務所、店舗、共同住宅などに使用されている吹き付け建材などのアスベスト含有の有無に係る調査費用を補助します。

対象 壁、柱、天井などに使用された吹け付け建材などにアスベストが含有されている可能性があり、建築基準法の規定に適合して建築し、平成27年2月末までに完了報告が可能なこと

申込資格 対象建築物の所有者などであり、市の税と使用料を滞納していないこと

補助内容 調査に係る費用で調査会社などへ支払う経費（1棟あたり25万円が上限）

受付期間 5月1日(木)～12月26日(金)
※申請書の内容と添付書類がすべて整ったものから順番に受け付け、補助金交付決定額の合計が予算額（50万円）を超えた場合は締め切り

申込用紙配布・受付場所 市役所6階建築指導課

宮島水族館を取材！ 子ども記者体験

広報統計課 ☎㉚9121

水族館を取材し、中国新聞記者を講師にオリジナル新聞を作成する「子ども記者」を募集します。

対象 市内在住の小学4～6年生20人（応募多数の場合は抽選）

定員 6月28日(土) 9時30分～15時30分（予定）

ところ ▼取材・昼食 宮島水族館▼新聞作成 廿日市メディアステーション（新宮一丁目）

夜間納税窓口 5月22日(木)・23日(金)

17時30分～20時 市役所1階税制収納課

問 税制収納課 ☎㉚9111

持ってくるもの お弁当・お茶、フェリー代金
※当日は、中国新聞社とふれあいチャンネルが同行し、掲載・放映の可能性があります。
※集合場所（宮島口フェリー乗り場）、解散場所（廿日市メディアステーション）への送迎が必要です

申込み 5月22日(木)までに広報統計課まで電話で

福祉・健康

補装具相談（判定）会

障害福祉課 ☎㉚9152

身体障害者手帳を持つ肢体不自由または聴覚障がいの人の補装具について、相談（判定）会を行います。（要予約）

とき
・聴覚障がい者 7月2日(水)
・肢体不自由者 7月10日(木)

受付 13時～14時

ところ あいプラザ

対象品目 ▼聴覚障がい者 補聴器▼肢体不自由者 車椅子（レディメイドなどを除く）、電動車椅子、座位保持装置、義肢、装具など

申込先 市役所1階障害福祉課または各支所まで直接来庁で

申込締切
・聴覚障がい者 6月18日(水)
・肢体不自由者 6月26日(木)

■ 水道料金納期 納付書での支払いは、6月2日(月) までです 問 水道局お客様センター☎㊲2286

指定給水装置工事事業者	給水装置工事ができる事業者を新たに指定しました。	出本設備工業 広島市佐伯区薬師が丘4-15-4 ☎082（929）2110	日成プラント㈱ 広島市東区中山北町1-19 ☎082（280）2712	㈲日進設備 広島市南区宇品御幸1-10-12 ☎082（254）2885	㈲山西設備 広島市安佐北区亀山7-2-31 ☎082（814）4128

問 水道局業務課☎㊲5295

介護保険の福祉用具購入費支給と住宅改修費支給

高齢介護課 ☎㉚9155

介護保険では、福祉用具の購入や住宅改修にかかった費用（10割負担分）の9割を支給する制度があります。（受領委任払いの登録業者からの購入・改修なら、始めから1割負担で購入・改修が可能）

いずれも、要介護・要支援認定を受けている人が対象。担当のケアマネジャーなどに相談してください。

福祉用具購入費支給対象の品目
ポータブルトイレや入浴補助用具など
※車椅子や介護用ベッドなどは、介護保険では貸与のみが対象で、購入しても費用が支給不可

1人当たり1年間の支給限度額は9万円。

福祉用具は、介護保険制度で福祉用具販売事業所の指定を受けている販売店で購入してください。指定を受けていない販売店で購入されたものは支給の対象となりません。

住宅改修費支給対象の改修内容
手すりの取り付け、床の段差解消、扉の取り替え、床材の変更、便器の取り替えなど。

1人当たりの支給限度額は原則18万円。

工事を始める前に必ず市役所で事前審査を受けてください。事前審査を受けていない住宅改修は支給不可。

黒い雨体験相談・支援事業

保険課 ☎㉚9160

原子爆弾投下直後に降った黒い雨により、今も健康に不安を抱える人に対する相談・支援事業を今年度も実施します。

対象者 廿日市市に居住し、被爆者健康手帳または第一種健康診断受診者証を持っていない人で、被爆地域の拡大を求めた地域で原爆投下直後に黒い雨を体験し、健康不安のある人。

事業内容

①保健師相談（予約制）
市の保健師が健康不安の相談に応じます。

②専門医相談（予約制）
保健師との相談の後、希望に応じて専門医による相談を受けることができます。

③巡回相談（予約制）
保健師との相談から専門医・臨床心理士による相談を一括して行います。

④健康診断料の助成
専門医と相談した人で、特定健診や後期高齢者健診、市が実施するがん検診を受診し、自己負担が生じている場合は、年1回に限り後払いで助成を行います。

※相談・支援事業を利用する人は利用申請が必要です。対象地域、相談日など詳しくは保険課、各支所市民福祉担当グループまたは、県庁被爆者支援課（☎082（513）3109）へ問い合わせてください

■ 第8回 廿日市市合唱祭

とき 5月18日(日) 開場11時～ 開演11時30分～
ところ さくらぴあ大ホール 入場無料

廿日市市内の28団体が共演。日頃の練習の成果を披露します。

問 生涯学習課 ☎㉚9203

スポーツ

初心者パークゴルフ教室

廿日市市スポーツ協会事務局 ☎FAX㉜4480

とき 5月30日(金)9時受付開始（雨天中止）

ところ 廿日市市パークゴルフ場

対象 市内に在住、在勤、在学で、パークゴルフをしたことがない人、または始めて一年未満の人

定員 10人（先着順）

参加費 千円（プレー料金、保険料、飲料代などを含む）

申込方法 パークゴルフ場とスポーツ協会事務局（廿日市市スポーツセンター内）にある申込用紙に必要事項を記入し、スポーツ協会事務局へ直接、郵送、またはファクスで

申込期間 5月23日(金)まで

第6回みやじまCUP パークゴルフ大会

廿日市市スポーツ協会事務局 ☎FAX㉜4480

とき 6月3日(火)9時受付開始（雨天延期・予備日6月13日(金)）

ところ 廿日市市パークゴルフ場

対象 市内および近郊の居住者で健康な人

定員 100人（先着順）

参加費 1500円（プレー料金、保険料、飲料代、賞品代などを含む）

申込方法 パークゴルフ場とスポーツ協会事務局にある申込用紙に必要事項を記入し、スポーツ協会事務局へ直接、郵送、またはファクスで

申込期間 5月27日(火)まで

	内容	日にち	時間
子どもの教室	バレエ教室	5月31日(土)	9:30～10:30（園児の部） 10:30～11:30（小学生の部）
	バドミントン教室	5月24日(土)	13:30～15:00
	キッズダンス教室	5月24日(土)	16:00～17:00

ところ 大野体育館 **定員** 各20人
参加料 アロマテラピー教室千円、その他無料（ただし新規の方のみ）
申込方法 ①氏名、②電話番号、③住所、④年齢、⑤教室名、⑥参加希望日を記入し、クラブ事務局まで直接またはファクスで（定員になり次第締切。スポーツ教室はシューズ持参）

	内容	日にち	時間
大人の教室	レディースバドミントン教室	5月26日(月)	10:00～13:00
	大人の社交ダンス教室	5月26日(月)	11:00～13:00
	初心者バドミントン教室	5月28日(水)	19:30～21:30
	エアロシェイプ教室	5月27日(火)	10:30～12:00
	骨盤体操教室	5月28日(水)	10:30～11:30
	ピラティス教室	5月29日(木)	10:30～11:30
	ヨガ教室	5月26日(月)	10:00～11:00
		5月29日(木)	13:30～14:30
	アロマテラピー教室	5月14日(水)	10:30～12:00

スポーツ・文化教室

妹背ウォーターフォールクラブ ☎FAX㊹0124

■犬・ねこの定時定点引取り日の変更

ゴールデンウイーク期間の「犬・ねこの定時定点引取り日」は次のとおりとなりましたのでお知らせします。

変更前 5月6日(祝)
変更後 5月9日(金)
ところ 廿日市市役所北側駐車場
問 ☎㉚9132 環境政策課

はつかいち縦断みやじま国際パワートライアスロン大会2014

■大会ボランティア募集

みやじまトライアスロン事務局☎㉞4570・FAX⑳0022

大会をお手伝いいただく、ボランティアを募集します。全国から集まるアスリートと触れ合いながら、大会を盛り上げてください。

とき 6月29日(日)10時30分～16時30分（予定）
ところ 吉和エリア内
内容 選手の誘導、フィニッシュサポートなど
募集人数 20～30人程度
応募資格 満16歳以上の男女で、大会当日に現地集合ができる人で、事前に説明会に参加できる人
申込先 大会ホームページから
募集期間 5月23日(金)まで
※応募者多数の場合は抽選

■ミニテニス大会

ユアックさいき☎㉒1261・FAX㉒1603

とき 6月1日(日)9時～
ところ 佐伯総合スポーツ公園
種目 初級者の部（1年未満程度）▼中級者A・Bの部▼シニアの部（2人の合計年齢が130歳以上）▼ファミリーの部▼小学生の部（組み合わせは自由）
※各部とも男女混合、または女性のみ。初中級、シニアの部は20組程度、ファミリー、小学生の部は10組程度
競技方法 参加者数により決定
参加費 小・中学生300円、一般600円
申込方法 参加者2人の①氏名、②住所、③年齢、④性別、⑤電話番号、⑥希望部門、⑦ペアの代表者を記入し、次へ郵送かファクスで。
〒738―0222
廿日市市津田545番地
佐伯総合スポーツ公園内ユアックさいき
申込締切 5月16日(金)（必着）

■スポーツ教室体験会

廿日市スポーツクラブ☎㊴4150・FAX㊳1125

スポーツ初心者のための教室が勢ぞろい。スポーツを楽しもう。

●月曜スポーツ広場体験会
ボール遊びやサッカー球技など、初心者のための教室です。
とき 5月12日(月)・19日(月)・26日(月)
ところ グリーンフィールド
対象・時間 小学1・2年生16時30分～17時30分▼小学3～6年生 17時45分～18時45分

●キッズエレメンタリー教室
器具を使った体操教室です。
とき 5月14日(水)・21日(水)・28日(水)
ところ サンチェリー2階サブアリーナ
対象・時間 年中・年長 15時30分～16時30分

●キッズふれあい体操教室Ⅰ・Ⅱ
鉄棒、跳び箱、トランポリン、集団遊びなどスポーツ競技に入る前段階の「運動を楽しむ」を中心にしたスポーツ教室です。
とき 5月8日(木)・15日(木)・22日(木)
ところ サンチェリー2階サブアリーナ
対象・時間 年少・年中 15時15分～16時15分▼年長・小学1年生 16時30分～17時30分
※詳細は、廿日市スポーツクラブのホームページ、または問い合わせてください

一般

■市内一斉清掃にご協力を

廿日市・佐伯・吉和・大野・宮島地域の各公衆衛生推進協議会では清潔で住みよいまちづくりのため、今年も、市内一斉清掃を実施します。

詳細は、各地域の回覧などを通じてお知らせします。

●廿日市市公衆衛生推進協議会事務局（廿日市市市民活動センター団体事務室内）☎㉛0040
●廿日市市佐伯公衆衛生推進協議会事務局（佐伯支所環境産業グループ内）☎㉒1115
●廿日市市吉和公衆衛生推進協議会事務局（吉和支所環境産業建設グループ内）☎㉗2114
●廿日市市大野公衆衛生推進協議会事務局（大野支所環境産業グループ内）☎㉚2009
●廿日市市宮島公衆衛生推進協議会事務局（宮島支所環境産業グループ内）☎㊹2003

■旅券（パスポート）の訂正方法が変わりました

市民課☎㉚9134

旅券法の改正に伴い、「訂正申請（旅券記載事項の訂正申請）」の制度が廃止され、「記載事項変更旅券の申請」制度が新設されました。

これからは、所有している有効旅券の記載（氏名や本籍地の県名など）に変更が生じた場合に、所有している有効旅券を返納し、記載事項を変更した新しい旅券を交付します。所持人自署や顔写真、ICチップ内のデータが変わりますが、有効期間は、返納した有効旅券の有効期間までとなります。

申請の際に必要な書類
一般旅券発給申請書（記載事項変更用）、戸籍謄本または抄本、所持している有効旅券、顔写真（縦45㎜、横35㎜）

手数料 6千円

申請から交付までの所用日数
申請日から8日間（土・日曜日、祝祭日、年末年始を含まない）

受取人 申請者のみ
※詳しくは問い合わせてください

■米軍航空機目撃情報を寄せてください

総務課☎㉚9100・FAX㉜1059

広島県では、県民の安全・安心を守るため、各市町から米軍機と思われる低空飛行の目撃情報を取りまとめ、低空飛行訓練の中止要請を行っています。市でも、市民からの目撃情報を取りまとめ、県へ提供をしています。

低空飛行を目撃し、生活に影響を与えるような騒音被害を受けたときは、情報を寄せてください。

連絡の際は、総務課または各支所地域づくりグループに電話、または市ホームページに掲載している目撃情報調査票に記入しファクスをしてください。

情報の内容 ①目撃日時、②場所（近くの目標物など）、③飛行方向・飛行高度・機数、④飛行時の音・機体の特徴などを分かる範囲で連絡してください。

中央市民センター仮事務所移転
問 中央市民センター☎⑳1266

中央市民センターは建て替え工事のため、事務所を移転します。5月2日(金)までは現在の場所で、7日(水)から天神12番3号八尾ビル2階へ移転します。

事務所開所時間 月～金曜日8時30分～17時15分
※土・日曜日、祝・休日、年末年始は休み。電話番号の変更はありません

■大野西小学校・大野中学校の愛称とシンボルマーク決定

教育総務課☎㉚9200

大野西小学校および大野中学校は、施設一体型の小中一貫教育を推進する学校として、現在、校舎の建て替えを行っています。その愛称とシンボルマークについて、全国から応募いただいた作品の中から、選定委員会で審査を行い、次のとおり採用作品などを決定しました。たくさんのご応募、ありがとうございました。

愛称 大野学園
受賞者 駒井瞭さん、佐藤優衣奈さん、丸村祐里奈さん
応募総数 262点

シンボルマーク

受賞者 竹林茉耶さん
応募総数 254点

■野焼きは禁止されています

廃棄物対策課☎㉚9133

屋外でごみなどを燃やす行為は法律で禁止されています。農業や祭事など、一部限定的に認められている場合もありますが、その際もビニール、プラスチックなどのごみを一緒に燃やすことは禁止されています。

また、農業など一部認められている場合でも、煙や悪臭、灰などにより周囲の人に迷惑をかけないようにしてください。

野焼きを見かけたら、市役所または、最寄りの支所に連絡してください。

■5月は軽自動車税納付月

課税課☎㉚9114

5月は、バイクや軽自動車などを所有している人の軽自動車税の納付月です。（納期限6月2日(月)）

納税通知書（納付書）は5月1日(木)に送付します。住所、氏名、車両番号などの記載に誤りがないか確認してください。

領収書は大切に保管を
軽自動車税の領収書は、「継続検査用納税証明書」となっています。継続検査を受けるときに必要ですので大切に保管してください。

減免制度 一定基準以上の身体に障がいのある人または精神に障がいのある人は、申請すると減免の対象になる場合があります。（1人1台限り）
申請方法 印鑑（ゴム製は不可）と次の書類を持って、課税課または各支所に提出してください。
必要書類 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳など▼運転免許証▼軽自動車などの車検証▼軽自動車税納税通知書
申請期限 5月26日(月)まで
※期限を過ぎると受け付けできませんので、必ず期限内に申請してください

■日本赤十字社社資募集

社会福祉協議会☎⑳0294

昨年度の社資募集には、1120万円あまりのご協力をいただき、ありがとうございました。寄せられた社資は、災害救護活動・講習普及事業・医療事業・血液事業や、赤十字奉仕団・青少年赤十字の活動、国際活動の支援など赤十字の諸活動に役立てられています。

今年も5月が「赤十字社員増強運動月間」で、全国一斉に運動が始まり、廿日市市地区でも、1392万6千円の目標を掲げて運動を展開します。

多くの人々に赤十字活動をご理解いただき、皆さんの温かいご支援を心からお願い申し上げます。

ごみインフォメーション

廃棄物処理やごみ処理などに関するお知らせをシリーズでお伝えしていきます。

問合せ 廃棄物対策課 ☎㉚9133

No.7

チャレンジ目標達成のために

今回は、「第2次廿日市市一般廃棄物処理基本計画」の施策の3つの柱の一つ、「排出抑制の推進」に関し、ごみ排出量削減・再資源化量アップのチャレンジ目標をいかにして達成していくかについてお話します。

平成24年度の実績では、一人一日あたり833ムグラのごみを排出し、平成34年度のチャレンジ目標値である、一人一日あたり700ムグラを達成するには130ムグラほどの削減が必要です。

各家庭での具体的な目安として、手付かず食品、食べ残し、調理くずなどは、1人1日あたりの排出量187・6ムグラに対し、64ムグラの削減を目標量としています。ダンボールなどの古紙類、ペットボトルなどのプラスチック製容器類は、129・3ムグラの排出量に対し、26ムグラを再資源化目標量としています。これら合わせて1日100ムグラの削減を習慣化していき、平成34年度の目標達成を目指しましょう。

ここで、64ムグラを具体的な食材などと比較したものが下の図です。目標に近づいていくためには一人一人が日々の生活の中で、ごみを減らすことを心掛けることが大切です。ごみを減らそう、と漠然と考えるのではなく具体的な目標をもって生活していくことで、少しずつごみを減らしていきましょう。

ごみの排出を抑制し、再資源化を進めていくことで、ごみ処理経費の削減や温室効果ガスの削減にもつながります。

64ムグラ削減ってどのくらい？
いろんな食品と比べてみてみよう！

食パンの耳
食パン1斤は400ムグラ程度、パンの耳の重量を3割程度とすると…　パンの耳6枚切3枚分で60ムグラ

りんごの芯
りんごは1個300ムグラ程度、その芯や皮の重量を15％程度とすると…　りんごの芯や皮は45ムグラ

卵の殻
卵1個の重量は、Mサイズ60ムグラ程度、殻の重量を12％程度とすると…　1日1個1週間食べた卵の殻は50ムグラ

■消防車写生大会

受付 5月17日(土)9時～11時30分
※雨天の場合は中止
ところ 新宮中央公園「けん玉公園」
対象 3歳～小学6年生（幼児は保護者同伴）
参加費 無料　写生道具、画板が必要です。
※画用紙は会場で配布。会場周辺の道路は駐車禁止です
問 ☎㉚9232 消防本部予防課

5月の保健行事

■ハツラツ！はつかいち交流ウオーキング

と　き	ところ	集合時間	備　考
16日㈮	串戸市民センター	9：00	**コース**　阿品台西小学校前、ナタリーマリナタウン（約8㎞） ※雨天中止 **参加費**　100円（保険料を含む） **申込み**　串戸市民センター☎㉜2096
19日㈪	中央市民センター	9：30（受付9：15～）	**コース**　廿日市地区周辺（6㎞） **参加費**　無料 **申込み**　中央市民センター☎⑳1266
21日㈬	旧吉和中学校跡地	9：50	**コース**　清流コース **参加費**　50円 **申込み**　吉和市民センター☎⑦2116

■「平成26年度健診のしおり」は自宅に届きましたか？

今年度も廿日市市の健診を実施します。

集団健診（特定健診・後期高齢者健診・がん検診）、人間ドックの申込受付中です。

申込専用電話　☎㉛2026

■「減塩サミットin広島2014」のお知らせ

と　き　5月24日㈯・25日㈰

ところ　旧広島市民球場跡地（広島市）

内　容　減塩に関する料理の実演、食材・加工食品の展示・即売、減塩低カロリー料理屋台、減塩や食生活の改善に関するトークショーなど楽しく体験して学べるイベントです。

問合せ　減塩サミットin広島2014運営事務局
☎082（297）5022

■自立支援医療（精神通院）

自立支援医療（精神通院医療）は、精神疾患（てんかんを含む）の治療のために医療機関に通院する場合に、医療費の自己負担の一部を公費で負担する制度です。

認定を受けると、通院医療に要する自己負担額は原則1割となります。併せて、月の負担上限額が設けられます。

医療の範囲

通院による医療（外来、外来での投薬）、デイケア、訪問看護

有効期間

1年間（毎年、更新申請が必要です）

医療機関・薬局など

都道府県、政令市から自立支援医療の指定を受けた医療機関などで自立支援医療を受けることができます。

申請に必要な書類

・医師の診断書および意見書（所定の様式）
・受診者と同一の健康保険に加入している人全員の健康保険証
・受診者（18歳未満の場合は保護者）の収入額が分かる書類
・印鑑

そのほか、市町村民税（所得割）の額が分かる書類や受診者（18歳未満の場合は保護者）の収入額が分かる書類が必要な場合があります。詳しくは問い合わせてください。

申請先

廿日市市保健センター、佐伯支所福祉グループ、吉和支所市民福祉グループ、大野支所福祉グループ、宮島支所福祉グループ

問合せ　廿日市市保健センター☎⑳1610

■体若返り教室ハートビクス【宮島地域】

と　き	ところ	実施時間	備　考
1日㈭	西連集会所	14：00～15：30	②タオル・飲み物・運動用上靴 講師　松本直子さん

■ハートビクス

と　き	ところ	実施時間	備　考
15日㈭	友和市民センター	13：00～15：30	①運動教室と栄養・運動の個別アドバイス ②運動用マット（持っている人）、飲み物、運動できる靴

※アンケート調査がありますので13時に集合してください
講　師　松本直子さん　　**参加費**　無料
対　象　市内在住の40歳以上おおむね70歳未満の人
申込み　佐伯支所福祉グループ☎⑦1124
※今年度の開催時期は次のとおりです
佐　伯　5月からの奇数月
廿日市・大野　9月～2月

■体力測定＆骨密度チェック

と　き	ところ	実施時間	備　考
23日㈮	大野福祉保健センター	14：00～15：30	①体力測定（6項目）、運動相談、骨密度測定 ②タオル、飲み物、運動できる服装・靴

申込み　大野支所福祉グループ☎㉚3309
定　員　30人

■かえる部会「みんなきんさい笑顔と元気の交流会」

と　き	ところ	実施時間	備　考
17日㈯	友和市民センター	9：30～11：45	①太極拳 ②タオル、飲み物、運動できる服装・靴 **参加費**　100円

申込み　佐伯支所福祉グループ☎⑦1118
申込締切　5月9日㈮

■育児相談（乳幼児と保護者）

と　き	ところ	受付時間	備　考
12日㈪	あいプラザ	9：30～10：30	①身長・体重測定、個別相談（保健師・栄養士による） ②親子（母子）健康手帳 ※津田市民センターの育児相談は育児教室と同時開催
20日㈫			
16日㈮	大野子育て支援センター（深江保育園内）	9：30～11：00	
27日㈫	津田市民センター	9：30～10：30	

■育児教室（乳幼児と保護者）

と　き	ところ	実施時間	備　考
9日㈮	津田児童館	10：30～12：00	赤ちゃんすくすく広場 ①0歳児のサロン
27日㈫	津田市民センター	10：00～11：30	わんぱくキッズ ①ふれあい遊び

■離乳食講座【離乳初期の乳児の保護者】

と　き	ところ	実施時間	備　考
27日㈫	あいプラザ	10：00～11：30	①実演 ②親子（母子）健康手帳 ※3日前までに要申し込み（定員20人）

■パパママスクール【妊娠中の人とその家族】

と　き	ところ	実施時間	備　考
11日㈰	あいプラザ	10：00～12：00	①沐浴実習、妊婦体験 ②親子（母子）健康手帳、手を拭くタオルなど ※要申し込み

■ヘルスチェック

と　き	ところ	実施時間	備　考
20日㈫	あいプラザ	9：30～11：00	①血圧測定、体重、体脂肪測定、尿検査、健康に関する相談（被爆者健康相談も実施） ②健診結果（健診結果について相談がある人）

■4カ月児・1歳6カ月児・3歳6カ月児健診

地域により、対象月齢が前後することがあります。対象者には個別に通知していますが、通知が届いていない人や、日時や場所の変更を希望する人は、保健センターまたは各支所へ問い合わせてください。

問　廿日市市保健センター☎⑳1610

休日・夜間急患診療

救急案内　市消防本部☎㉜8111（休日の病院の問い合わせに応じます）
救急ファクシミリ119番　FAX119

■廿日市市休日・夜間急患診療所
☎⑳1011・FAX⑳1614（診療時間内のみ）
（新宮一丁目13番1号・あいプラザに併設）
診療科　内科（15歳以上のみ）
診療時間　休日／9時～22時　月～土曜日／19時～22時
※電話での問い合わせは21時45分まで。また、支払う医療費には時間外加算または休日加算が含まれます

■診療所の利用についてのお願い

休日・夜間急患診療所は、救急患者のための診療所です。急患でない場合は、できるだけ通常の診療時間内に、かかりつけ医で受診してください。また、受診の際は健康保険の被保険者証を持参してください。

■広島市立舟入病院　☎082（232）6195
診療科　内科・小児科・耳鼻咽喉科

■広島市立広島市民病院　☎082（221）2291
診療科　内科など（歯科・口腔外科を除く）
※成人（高校生相当年齢以上）の主に内因性疾患の救急医療

■広島口腔保健センター　☎082（241）4861
診療科　歯科

■小児救急医療相談　＃8000または☎082（505）1399
相談受付　毎日／19時～翌朝8時
相談対応　小児科勤務経験がある看護師が対応（小児科医師が支援）

※診療時間・診療科など、事前に必ず電話で問い合わせてください

5月の休日診療

※在宅当番医（予定）を記載しています。当番医は変更することがありますので、受診の前に必ず問い合わせてください
診療時間　9時～18時

11日㈰	アイビー眼科（宮内）	☎㊲3030
	平田内科小児科医院（阿品台）	☎㊴1155
18日㈰	友和病院（峠下ヶ原）	☎㉔0688
	ふじかわ心療内科クリニック（下平良）	☎㉞0035
25日㈰	たかの耳鼻咽喉科医院（阿品）	☎㊱1133
	みたに泌尿器科クリニック（下平良）	☎㉛5000

3日㈷	たかの耳鼻咽喉科医院（阿品）	☎㊱1133
	とうげ外科胃腸科（本町）	☎㉜6220
4日㈰	杉原外科医院（大野）	☎㊺0534
	ひらた耳鼻咽喉科・アレルギー科（天神）	☎㉞3828
5日㈷	廿日市野村病院（内科）（宮内佐原田）	☎㊳2111
	ふじかわ心療内科クリニック（下平良）	☎㉞0035
6日㈫	田口脳外科クリニック（阿品）	☎㉚7788
	松田整形外科（串戸）	☎㉞1800

■木材利用センター

☎㉜2393

申し込み、問い合わせは、木材利用センターまで電話で。
いずれも開催場所は木材利用センターです。汚れても良い服装で来てください。

教室名	と　き	参加費	定員
けん玉教室	5月11日(日) 10時～12時	300円	30人
けん玉組立教室	5月11日(日) 10時～12時	1,000円	10人
すいすい木工教室「初心者向け木工を楽しもう」	5月14日(水) 10時～13時	1,500円	6人
すいすい木工教室「かさ立て」	5月21日(水) 10時～13時	3,800円	6人

教室名	と　き	参加費	定員
はつかいち木工まつり木工体験コーナー	5月25日(日)	300円～	—
すいすい木工教室「初心者向け木工を楽しもう」	6月4日(水) 10時～13時	1,500円	6人
父の日教室「ブックスタンド」	6月7日(土) 10時～12時	1,000円	10人

■リサイクルプラザ

(エコセンターはつかいち内)☎㊴0266

と　き　①9時30分～12時
②13時30分～16時

※参加費は各100円（ランプ作り、草木染めは別途費用が必要）
※定員は各10人。参加申し込みは、各講座の受付開始日から電話で

講座名	と　き	持ってくるもの	受付開始
草木染め	5月13日(火) ②	エプロン、ゴム手袋、布、薬品代	5月2日(金)から
古い布から草履づくり	5月15日(木) ①・②	はさみ、洋裁道具、物差し、鉛筆	5月8日(木)から
和服からリフォーム～作務衣・ベスト作り～	5月28日(水) ②	ほどいてアイロンをかけた古い和服、洋裁道具、はさみ	5月21日(水)から
サンドブラスト～花瓶・ランプ作り～	5月29日(木) ①・②	お気に入りの瓶など	5月22日(木)から
牛乳パックを使って幼児用椅子づくり	6月4日(水) ②	牛乳パック（1L・開かずに）×40個、布シングル幅×100cm、ボールペン、はさみ、カッターナイフ、物差し	5月28日(水)から

■BOAT RACE 宮島

5月　宮島競艇施行組合　☎㊺1122

Ⓢ	Ⓜ	Ⓣ	Ⓦ	Ⓣ	Ⓕ	Ⓢ
				①	②	③
④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔
㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛

：レース開催日　○：場外発売

5月のおはなし会

	ところ	と　き	対象
小さい子のためのおはなし会	はつかいち市民図書館	2日(金)・16日(金) 11時～	乳幼児
おはなし会	はつかいち市民図書館	10日(土)・24日(土) 11時～	幼児・小学校低学年
	大野図書館	24日(土) 14時～	
	さいき図書館	10日(土) 10時30分～	
ストーリーテリング	はつかいち市民図書館	17日(土) 11時～	乳幼児～大人

■図書館

図書館名	開館時間	5月の休館日
はつかいち市民図書館 ☎⑳0333	月～金 9時～19時 土・日・祝・休日 10時～18時	22日(木)
大野図書館 ☎㊹1120	10時～18時	7日(水)、12日(月)、19日(月)、22日(木)、26日(月)
さいき図書館 ☎⑫1011		

■消費生活

《相談内容》
3日前に新聞の販売員が家に来た。強引な口調で勧誘され、仕方なく新聞購読を6カ月分契約したが、クーリング・オフできないだろうか。（20歳代　男性）

《アドバイス》
相談者にはクーリング・オフできることと、その方法を説明しました。
消費生活相談窓口に寄せられる新聞の訪問販売に関する相談は後を絶ちません。断ってもなかなか帰らないような強引な勧誘や、新聞の勧誘であることを告げずに訪問して勧誘するケースもあります。訪問者が誰なのか確認して対応しましょう。ドアを開けずに対応した方がよい場合もあります。
購読の意思がなければ、きっぱり断りましょう。
契約期間を決めて新聞の契約をした場合は、クーリング・オフや転居などの正当な理由が無い限り、契約者が一方的に解約をすることはできません。購読契約書にサインする前に、契約書に記載された契約期間などをよく確認しましょう。
「景品をあげるから」と長期の契約を勧められる場合もありますが、新聞の景品の提供は、景品表示法の告示で提供できる範囲が定められています。あまりに高額な景品の場合、解約のときにトラブルになることもあります。
訪問販売で新聞の契約をした場合、購読契約書の控えを受け取った日を含む8日間はクーリング・オフができます。その期間が過ぎても、販売店との話し合いがつかず、トラブルになったら廿日市市消費生活センターへ相談してください。
（広島県環境県民局消費生活課発行「くらしのフレッシュ便」平成26年3月号より）

消費生活相談
☎㉛1841

と　き
月～金曜日
（祝・休日を除く）
9時～12時、
13時～16時

ところ
廿日市市
消費生活センター
（市役所6階
商工労政課内）

※㋮は事前に予約が必要です。㊬は電話による相談も可能です

相　談	開催日	開催時間	相談会場	問合せ・予約先
市民相談㊬ 市政に関する要望や生活上の困りごとなど	月・火・金曜日 (祝・休日を除く)	9時30分～14時30分 (受付14時まで)	市役所2階市民相談室	広報統計課☎㉚9121
行政書士による無料相談 交通事故、相続・遺言、離婚に関する相談	5月21日(水)	13時～16時	市役所4階402会議室	広報統計課☎㉚9121
	5月1日(木)・9日(金) 16日(金)・30日(金)	13時～17時	市民活動センター2階	
無料法律相談㋮ 弁護士による相談	5月14日(水)・ 20日(火)・28日(水)	13時～16時	市役所4階402会議室	広報統計課☎㉚9121 ☎㉚0001（内線1492） **受付開始**　5月2日(金)8時30分から電話で
	5月15日(木)		佐伯支所第1会議室	
行政相談 国や特殊法人に関する意見・要望など	5月21日(水)	13時30分～16時 (受付15時30分まで)	大野支所32会議室	大野支所地域づくりグループ☎㉚2005
	5月22日(木)		市役所4階402会議室	広報統計課☎㉚9121
年金労働相談 社会保険労務士による相談	5月13日(火)	13時～16時	市役所4階402会議室	広報統計課☎㉚9121
税理士無料税務相談㋮ 所得税、相続税、贈与税など	5月7日(水)	13時～16時	市役所2階市民相談室	課税課☎㉚9113
就業支援相談㋮	第2・第4水曜日 (祝・休日を除く)	12時30分～16時30分	市役所2階市民相談室	商工労政課☎㉚9140
心配ごと相談㊬ 日常生活上の悩みごとや対人関係のもつれ、困りごとなどの相談	火・金曜日 (祝・休日を除く)	13時～16時	あいプラザ	廿日市市社会福祉協議会廿日市事務局（あいプラザ内）☎⑳0783・FAX⑳1616 同佐伯事務所（佐伯社会福祉センター内）☎⑫0868・FAX⑫1005 同吉和事務所（吉和福祉センター内）☎⑦2883・FAX⑦2514 同大野事務所（大野福祉保健センター内）☎㊺3294・FAX㊺3275 同宮島事務所（宮島福祉センター内）☎㊹2785・FAX㊹2661 ※各事務所では、ボランティア相談、福祉総合相談も随時行っています
	水曜日 (祝・休日を除く)	13時～16時	佐伯社会福祉センター	
	5月7日(水)・ 14日(水)・21日(水)	13時～16時	吉和福祉センター (すこやかプラザ)	
	木曜日 (祝・休日を除く)	13時～16時	大野福祉保健センター	
	5月12日(月)・ 19日(月)	13時～16時	宮島福祉センター	
認知症介護相談㋮	5月13日(火)	13時30分～15時	あいプラザ	
認知症介護相談㊬	5月27日(火)	13時～16時	大野福祉保健センター	
司法書士法律相談㋮	5月14日(水)	13時～16時	あいプラザ	
障がいに関する総合相談㊬	月～金曜日 (祝・休日を除く)	9時～17時	障がい福祉相談センター（あいプラザ内）	障がい福祉相談センター「きらりあ」 ☎⑳0224・FAX⑳0225
教育相談㊬	月～金曜日 (祝・休日を除く)	9時30分～16時30分	廿日市市こども相談室☎㉜8061・☎㉜8062	
こどもいじめ110番㊬	月～金曜日 (祝・休日を除く)	9時30分～16時30分	☎（0120）080110（通話料無料） ※開催時間外は留守番電話の対応になります	
高齢者の総合相談㊬ 介護予防や生活の中での困りごと、介護保険、虐待など	月～金曜日（祝・休日を除く）　8時30分～17時15分 地域包括支援センターはつかいち☎㉚9158・FAX㉛1999 地域包括支援センターさいき☎⑫2828・FAX⑫0415　佐伯さつき会よしわせせらぎ園☎⑦2377・FAX⑦2379 地域包括支援センターおおの☎㊿0251・FAX㊺1307　いもせ聚楽会宮島ふれあい☎㊹0250・FAX㊹0881			
家庭児童相談㊬ 要保護児童・虐待など	月～金曜日 (祝・休日を除く)	8時30分～17時15分	市役所1階児童課	児童課☎㉚9153 児童相談所全国共通ダイヤル ☎0570（064）000
子育てに関する相談㊬	月～金曜日 (祝・休日を除く)	8時30分～17時15分	廿日市市 子育て支援センター (あいプラザ内)	廿日市市子育て支援センター ☎⑳1612・FAX⑳1613
	土・日曜日、祝・休日	10時～12時、13時～17時		
	月～金曜日 (祝・休日を除く)	9時～15時	大野子育て支援センター (深江保育園内)	大野子育て支援センター ☎FAX㊺0356
電話育児相談㊬ **市内各保育園で実施**	月～金曜日（祝・休日を除く）13時～17時			

保育園	電　話	ファクス
佐方	㉜0858	㉜5603
廿日市	㉛0112	㉛1638
平良	㉛1165	㉜7521
原	㊳6135	㊳1616
宮内	㊴0671	㊴1636

保育園	電　話	ファクス
宮園	㊳6126	㊳3205
串戸	㉜0970	㉜5706
地御前	㊱0273	㊱3262
阿品台東	㊴0618	㊴6111
阿品台西	㊴0351	㊴4031

保育園	電　話	ファクス
友和	㊹0834	㊹0672
津田	㉒0952	㉒0939
吉和	⑦2470	⑦2460
深江	㊿0328	㊿0356
池田	㊺2026	㊺2018

保育園	電　話	ファクス
いもせ	㊺2051	㊺2009
梅原	㊹1559	㊹1558
丸石	㊺2073	㊺2010
鳴川	0827㊼5571	0827㊼5898

問　広報統計課☎㉚9121

災害時や災害が発生する恐れがある場合など、市からの防災情報を放送します。

■FMはつかいち市政ラジオ放送　周波数は76・1MHz
●●月～金曜日　7時30分～7時45分　13時～13時15分　18時～18時15分
●●土曜日　9時30分～9時45分

■「瀬戸内しまのわ2014」しまのわカフェ実施中

瀬戸内の食材を使った特製の「しまのわメニュー」を提供中です。柑橘類のドリンクや新鮮な海の幸を使ったパスタなど、多彩なメニューが楽しめます。10月26日(日)まで廿日市市を含む開催エリアに、60店舗以上で展開。上のマークが目印です。詳しくはホームページで確認してください。

問　観光課☎㉚9141

ぶらり はつかいち

第11回

第12回大峰まつり

山開き、アウトドアシーズンの到来

玖島、大峰山登山口で開催された「第12回大峰まつり」。

山開きとは、海開き・川開きと同様、その年初めて一般に解放される事を言います。古来、名のある山は信仰の対象で、普段は登山が禁じられていました。しかし、夏の一定期間だけ信仰行事として解禁されたことが「山開き」の起源です。この日は安全祈願の法要が行われ、ブッチーニの皆さんによるトランペット演奏を合図に登山開始。大正琴の演奏や河津原、玖島の神楽団による神楽舞などがステージで行われました。これからの登山シーズン、廿日市の山々を巡ってみてはいかがでしょうか。

編集後記

4月6日に行われた「第25回はつかいち桜まつり」。途中大雨に見舞われましたが、午後からは天気も持ち直し、来場者3万5千人がまつりを堪能しました。

そのステージで行われたけん玉パフォーマンスには、海外からののプレーヤーも登場し、その技で観客を沸かせました。

けん玉が世界的にブームとなり、けん玉新時代を迎えた今、これからも市民の皆さんに新しい情報をお伝えしていきたいと思います。

川辺邦彦

今月の特集では山岳会や地域の自然環境に携わる皆さんにお話を伺いました。

ページ中で紹介した「佐伯山の会」の皆さんの登山に同行した時のこと。下山中に突然の雨。山の会の皆さんはすぐさま、雨具を取り出して対応。一方、私は右往左往するばかり。どんな場合でも、もしもを想定することが必要です。

皆さん、山登りなどのアウトドアに出掛けるときには、どうぞ十分な準備を。

平井翔太

■ 人口と世帯数　4月1日現在　（　）は前月比　　人口：117,182人（−306人）　　世帯数：49,539世帯（+9世帯）

目の不自由な人のために
■音声読み上げのための「広報はつかいち」テキスト版をホームページに掲載しています。
■「広報はつかいち」のカセットテープ、デイジー図書、点訳本があります。廿日市市社会福祉協議会☎0294

発行／廿日市市　〒738−8501　広島県廿日市市下平良一丁目11番1号
☎0829(20)0001㈹・FAX0829(32)1059
編集／分権政策部　広報統計課　広報統計係
ホームページアドレス　http://www.city.hatsukaichi.hiroshima.jp./
フェイスブックアドレス　http://www.facebook.com/hatsukaichicity